

公益社団法人 川口青年会議所

第169回通常総会資料



2021.1.29 埼玉県産業技術総合センター  
4ABC会議室

公益社団法人 川口青年会議所  
Kawaguchi Junior-Chamber Incorporated

この通常総会資料は、再生紙を使用致しました

公益社団法人 川口青年会議所

# 公益社団法人 川口青年会議所

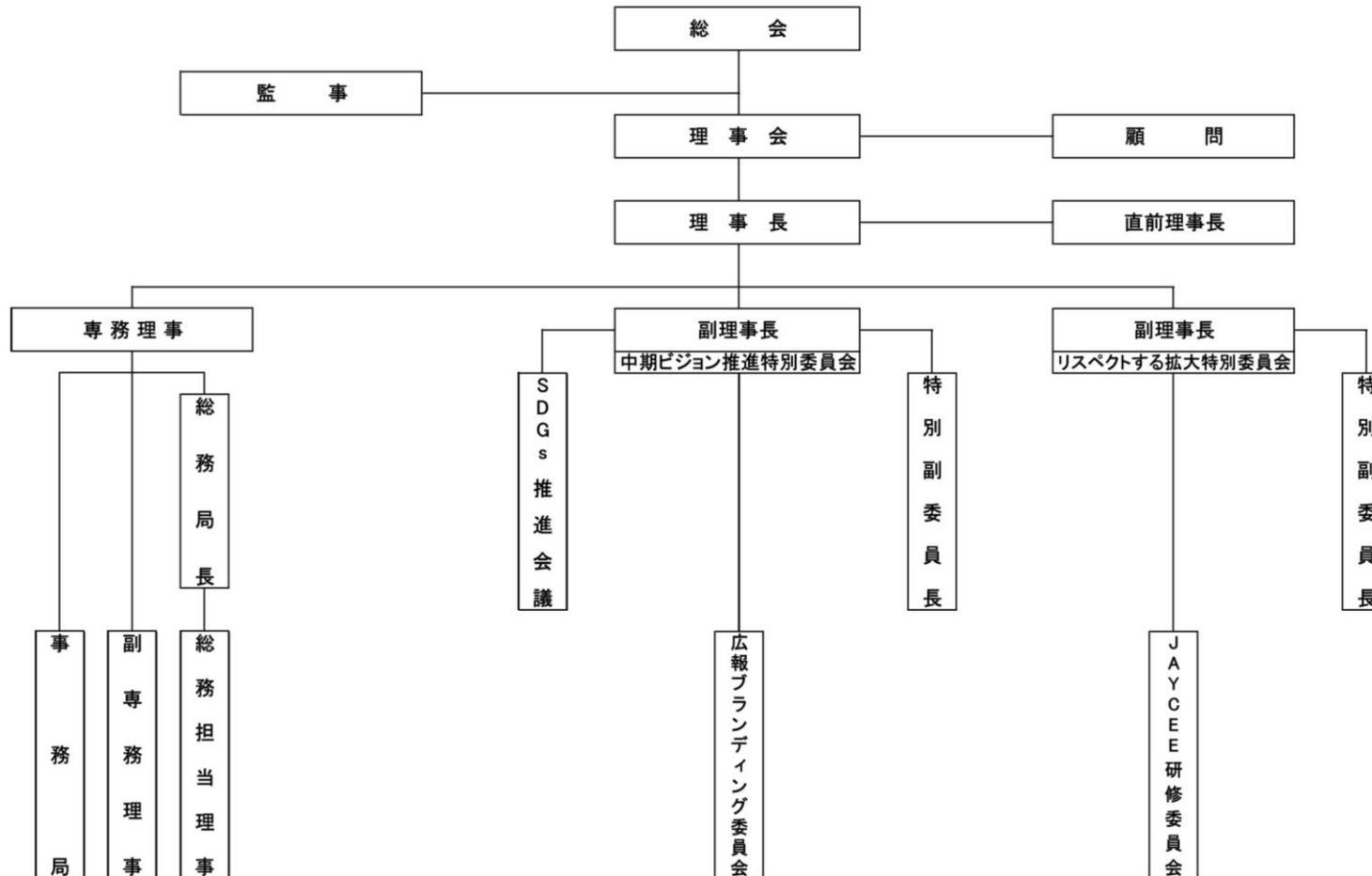
## 第169回通常総会 次第

日 時 2021年1月29日(金)  
開 会 18:30 閉会 20:55  
会 場 埼玉県産業技術総合センター  
4ABC会議室  
運営担当 総務局  
司 会 飯嶋 大祐 君

1. 点鐘
  2. 開会宣言
  3. 国歌斉唱
  4. JCソング斉唱
  5. JCI Creed 唱和
  6. JCI MISSION並びにJCI VISION唱和
  7. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
  8. SDGs 推進宣言
  9. 関東地区宣言唱和
  10. 入会体験者紹介
  11. 理事長挨拶
  12. 正会員認証
  13. 皆出席者発表
  14. 委嘱状
  15. 3分間スピーチ
  16. 議事
    - 16-1 2021年度 組織図変更(案)承認に関する件
    - 16-2 2021年度 役員変更(案)承認に関する件
    - 16-3 2020年度 収支決算書(案)承認に関する件
    - 16-4 2020年度 事業報告書(案)承認に関する件
    - 16-5 2021年度 修正収支予算書(案)承認に関する件
  17. 各委員長スピーチ
  18. 前年度理事長への感謝状贈呈
  19. 出向者報告
  20. 連絡報告事項
  21. 次回例会案内
  22. 出席率並びにニコニコボックス発表
  23. 監事講評
  24. 若い我ら斉唱
  25. 閉会宣言
  26. 点鐘
- 第57代理事長 西村 太輔 君  
木下 智元 君  
渡邊 佑 君  
瀬川 智広 君  
大山 亮太 君  
栗飯原 尚美 君  
雨宮 航 君  
第57代理事長 西村 太輔 君  
木下 智元 君  
議 長  
JAYCEE研修委員会  
坂本 竜二 君  
監事 赤羽 孝太 君  
木下 智元 君  
第57代理事長 西村 太輔 君

審議－1      2021年度 組織図変更（案）承認に関する件

# 公益社団法人 川口青年会議所 2021年度 組織図



審議－２

２０２１年度 役員変更（案）承認に関する件

## 2021年度 役員（案）

役職名	氏名
理事	西村 太輔
理事	長谷川 正樹
理事	根本 光
理事	木村 紳吾
理事	大川 秀治
理事	蛭田 幸宏
理事	永井 光義
理事	廣瀬 翔
理事	伊藤 孝弘
理事	二瓶 哲郎
理事	飯嶋 大祐
理事	木下 智元
理事	坂本 竜二
顧問	内田 剛史
直前理事長	境 亮一
監事	平野 大太
監事	赤羽 孝太

審議－3

2020年度 収支決算書（案）承認に関する件

公益社団法人川口青年会議所

## 2020年度決算報告書

2020年 1月 1日から  
2020年12月31日まで

1. 一般会計収支計算書
2. 一般会計正味財産増減計算書
3. 一般会計貸借対照表
4. 一般会計財産目録
5. 計算書類に対する注記
6. 新様式一般会計収支決算書

## 1. 一般会計収支計算書 (2020年1月1日から2020年12月31日まで)

単位 : 円 (税込)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
(1) 経常収益				
I 受取入会金	210,000	210,000	0	
受取入会金	210,000	210,000	0	30,000×7名
II 受取会費	8,442,000	8,472,000	△ 30,000	
正会員受取会費	6,048,000	6,048,000	0	
新入会員受取会費	744,000	744,000	0	新入会7名月割
特別会員受取会費	150,000	180,000	△ 30,000	30,000×6名
賛助会員受取会費	1,500,000	1,500,000	0	川口青年会議所シニアクラブ
III 事業収入	280,000	60,000	220,000	
登録料収入	280,000	60,000	220,000	中期ビジョン推進11月第一例会
広告料収入	0	0	0	
IV 受取寄付金	1,180,000	1,180,000	0	
協賛金収入	1,180,000	1,180,000	0	青少年育成委員会10月第一例会
V 雑収益	219,643	446,133	△ 226,490	
受取利息	29	30	△ 1	預金利息
その他雑収益	219,614	446,103	△ 226,489	懇親会余剰金・献血助成金 ネームプレート、バッジ代等
VI 繰入金収入	0	0	0	
	0	0	0	
経常収益計	10,331,643	10,368,133	△ 36,490	
(2) 経常費用				
I 事業費	3,310,327	2,955,006	355,321	
会員拡大特別委員会	69,088	69,088	0	
中期ビジョン推進特別委員会	445,000	98,850	346,150	
会員研修委員会	922,215	901,289	20,926	
J C 運動発進委員会	375,664	346,064	29,600	
青少年育成委員会	1,248,360	1,258,365	△ 10,005	
総務委員会	0	0	0	
専務室	250,000	250,000	0	
慶弔費・会員記念品費	0	31,350	△ 31,350	
II 管理費	6,576,408	6,134,530	441,878	
通信・発送費	148,679	146,816	1,863	
什器備品費	168,480	168,480	0	
消耗品費	283,646	315,936	△ 32,290	
事務局賃借料	1,545,588	1,545,588	0	
ホームページ管理費	201,470	189,000	12,470	
会議費	668,989	429,932	239,057	
水道光熱費	53,223	190,632	△ 137,409	
給与手当	1,304,175	1,309,368	△ 5,193	
雑費	226,409	44,204	182,205	
渉外費	108,000	0	108,000	
事務委託費	173,025	176,600	△ 3,575	
諸会費	225,000	135,000	90,000	
印刷製本費	366,000	366,000	0	
J C I 負担金	83,824	83,824	0	
日本 J C 負担金	287,500	302,500	△ 15,000	
関東地区負担金	61,000	61,000	0	
埼玉ブロック負担金	326,000	326,000	0	
国際協力基金	94,900	94,900	0	
日本 J C 出向者負担金	100,000	100,000	0	
雑誌購読料	150,500	148,750	1,750	
減価償却費	0	0	0	
経常費用計	9,886,735	9,089,536	797,199	
当期経常増減額	444,908	1,278,597	△ 833,689	
前期損益修正損		900,000	△ 900,000	
当期一般正味財産増減額	444,908	378,597	66,311	
一般正味財産期首残高	3,847,197	3,847,197	0	
一般正味財産期末残高	4,292,105	4,225,794	66,311	

## 2. 一般会計正味財産増減計算書 (2020年1月1日から2020年12月31日まで)

(単位 : 円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1. 資産増加額		
当期収支差額(増加額)	378,597	378,597
2. 負債減少額		0
増加額合計		378,597
II 減少の部		
1. 資産減少額		
備品減価償却費	0	0
2. 負債増加額		
減少額合計		0
当期正味財産増減額		378,597
前期繰越正味財産額		3,847,197
期末正味財産合計		4,225,794

## 3. 一般会計貸借対照表(2020年12月31日現在)

(単位 : 円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	45,765	
普通預金	3,223,785	
未収入金	678,000	
未収登録料	0	
前払費用	128,799	
仮払金	0	
流動資産合計		4,076,349
2. 固定資産		
備品	0	
電話加入権	150,000	
出資金	10,000	
固定資産合計		160,000
資産合計		4,236,349
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金	10,555	
仮受金	0	
流動負債合計		10,555
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		10,555
III 正味財産の部		
正味財産		4,225,794
負債及び正味財産合計		4,236,349

## 4. 一般会計財産目録 (2020年12月31日現在)

(単位 : 円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金 手許現金	45,765	
普通預金 埼玉りそな銀行 川口支店	3,223,785	
未収入金	678,000	
未収登録料	0	
前払費用	128,799	
仮払金	0	
流動資産合計		4,076,349
2. 固定資産		
備 品 パソコン, リソグラフ等	0	
電話加入権 263-3350, 263-3351	150,000	
出 資 金 青木信用金庫	10,000	
固定資産合計		160,000
資 産 合 計		4,236,349
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金 源泉徴収税額	10,555	
仮受金	0	
流動負債合計		10,555
2. 固定負債		
固定負債合計		
負 債 合 計		10,555
正 味 財 産		4,225,794

5. 計算書類に対する注記

(1) 重要な会計方針

公益社団法人川口青年会議所

① 会計処理及び表示の方法について

会計処理及び財務諸表の表示については、公益法人会計基準に準拠して作成している。

② 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金(基金引当預金は除く)・未収入金・仮払金及び未払金・仮受金を含める。

以上のとおり報告いたします。

2021年 1月15日

公益社団法人 川口青年会議所

2020年度 理事長

境 亮一

同 総務委員長

根本 光

法人名	公益社団法人 川口青年会議所
-----	----------------

## 収支決算書

2020年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
(1)経常収益											
受取入金	0	0	0	63,000	63,000	0	0	42,000	42,000	105,000	210,000
受取入金	0	0	0	63,000	63,000	0	0	42,000	42,000	105,000	210,000
受取会費	0	0	0	2,541,600	2,541,600	0	0	1,694,400	1,694,400	4,236,000	8,472,000
正会員受取会費	0	0	0	1,814,400	1,814,400	0	0	1,209,600	1,209,600	3,024,000	6,048,000
新入会員受取会費	0	0	0	223,200	223,200	0	0	148,800	148,800	372,000	744,000
特別会員受取会費	0	0	0	54,000	54,000	0	0	36,000	36,000	90,000	180,000
賛助会員受取会費	0	0	0	450,000	450,000	0	0	300,000	300,000	750,000	1,500,000
事業収入	0	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	0	60,000
まちづくり事業登録料	0	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	0	60,000
* 受取寄付金	1,180,000	0	0	0	1,180,000	0	0	0	0	0	1,180,000
* 青少年育成事業協賛金	1,180,000	0	0	0	1,180,000	0	0	0	0	0	1,180,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	446,133	446,133
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
その他雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	446,103	446,103
<b>経常収益計</b>	<b>1,180,000</b>	<b>60,000</b>	<b>0</b>	<b>2,604,600</b>	<b>3,844,600</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,736,400</b>	<b>1,736,400</b>	<b>4,787,133</b>	<b>10,368,133</b>
(2)経常費用											
事業費	2,869,271	885,820	1,426,376	0	5,181,467	62,714	932,639	0	995,353		6,176,820
賃借料	1,157,215	6,850	330,040	0	1,494,105	44,100	558,600	0	602,700		2,096,805
諸謝金	0	0	3,634	0	3,634	8,180	0	0	8,180		11,814
印刷製本費	60,850	90,350	700	0	151,900	10,350	6,976	0	17,326		169,226
参加記念品費	0	0	17,980	0	17,980	0	227,550	0	227,550		245,530
慶弔費	0	0	0	0	0	0	31,350	0	31,350		31,350
保険料	40,300	0	0	0	40,300	0	0	0	0		40,300

法人名	公益社団法人 川口青年会議所
-----	----------------

## 収支決算書

2020年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
通信運搬費	0	0	84	0	84	84	108,163	0	108,247		108,331
振込手数料	0	251,650	0	0	251,650	0	0	0	0		251,650
通信・発送費	55,056	18,352	36,704	0	110,112	0	0	0	0		110,112
什器備品費	63,180	21,060	42,120	0	126,360	0	0	0	0		126,360
消耗品費	118,476	39,492	78,984	0	236,952	0	0	0	0		236,952
賃借料	579,595	193,199	386,397	0	1,159,191	0	0	0	0		1,159,191
ホームページ管理費	70,875	23,625	47,250	0	141,750	0	0	0	0		141,750
会議費	161,224	53,742	107,483	0	322,449	0	0	0	0		322,449
水道光熱費	71,487	23,829	47,658	0	142,974	0	0	0	0		142,974
給与手当	491,013	163,671	327,342	0	982,026	0	0	0	0		982,026
<b>管理費</b>											
通信・発送費										36,704	36,704
什器備品費										42,120	42,120
消耗品費										78,984	78,984
賃借料										386,397	386,397
ホームページ管理費										47,250	47,250
会議費										107,483	107,483
水道光熱費										47,658	47,658
給与手当										327,342	327,342
雑費										44,204	44,204
渉外費										0	0
事務委託費										176,600	176,600
諸会費										135,000	135,000
印刷製本費										366,000	366,000

法人名	公益社団法人 川口青年会議所
-----	----------------

## 収支決算書

2020年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
JCI負担金										83,824	83,824
日本JC負担金										302,500	302,500
関東地区負担金										61,000	61,000
埼玉ブロック負担金										326,000	326,000
国際協力基金										94,900	94,900
日本JC出向者負担金										100,000	100,000
雑誌購読料										148,750	148,750
減価償却費										0	0
<b>経常費用計</b>	<b>2,869,271</b>	<b>885,820</b>	<b>1,426,376</b>	<b>0</b>	<b>5,181,467</b>	<b>62,714</b>	<b>932,639</b>	<b>0</b>	<b>995,353</b>	<b>2,912,716</b>	<b>9,089,536</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,689,271	△ 825,820	△ 1,426,376	2,604,600	△ 1,336,867	△ 62,714	△ 932,639	1,736,400	741,047	1,874,417	1,278,597
当期経常増減額	△ 1,689,271	△ 825,820	△ 1,426,376	2,604,600	△ 1,336,867	△ 62,714	△ 932,639	1,736,400	741,047	1,874,417	1,278,597
経常外増減の部											0
(1)経常外収益											0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用											0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,689,271	△ 825,820	△ 1,426,376	2,604,600	△ 1,336,867	△ 62,714	△ 932,639	1,736,400	741,047	1,874,417	1,278,597
一般正味財産期首残高											2,947,197
一般正味財産期末残高											4,225,794
正味財産期末残高											4,225,794

# 監査報告書

2021年1月27日

公益社団法人川口青年会議所  
2020年度理事長 境 亮一 様

公益社団法人川口青年会議所

監事

大川 秀治 

監事

赤羽 孝太 

私達は、公益社団法人川口青年会議所の監事として、同法人の2020年度（2020年1月1日から2020年12月31日まで）における計算書類（収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録および計算書類に対する注記）および理事の業務遂行状況につきまして監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は公益法人会計基準に準拠しており、公益社団法人川口青年会議所の2020年12月31日現在の財産状況および同日を持って終了する会計年度の経営状態を適正に表示しているものと認めました。

また、理事の業務遂行状況に関する不正行為又は、法令もしくは定款に違反する事実の無いことを確認いたしました。

以上



2020年度 年間事業報告書					
公益社団法人 川口青年会議所					
事業番号	公1				
事業内容	青少年育成事業				
事業対象者	川口市在住の市民	作成者	廣瀬 翔	役職	局長
事業決算	1, 258, 365円	確認者	西村 太輔	役職	理事長
別表の号	⑦・青少年育成 9・ひとづくり 19・まちづくり				
事業分類	1・講座、セミナー、育成 ②・体験活動等 3・調査・資料収集 8・競技会				
事業の目的	<p>通年 PR動画・チラシを作成し、年間を通して育成塾に参加できる子供の動員を目的とした。</p> <p>4月第一例会 日本人としてのアイデンティティを醸成し、国や住み暮らす地域のことを想えるようになってもらうことを目的とした。</p> <p>国際交流事業 日本人としてのアイデンティティを持ったうえで、未来のリーダーとして国際人としての自覚、経験を持ってもらうことを目的とした。</p> <p>8月第一例会 周囲を巻き込み、人を動かしながら目標達成に向かっていく力を養うことを目的とした。</p> <p>10月第一例会 子供たちが問題解決のアプローチ方法を学ぶことによって、身近な問題や課題解決に積極的に取り組もうという意識を高めることを目的とした。</p> <p>コロナ禍情勢における事業変更後 10月第一例会 Withコロナの時代を生きていく子どもたちのストレスを発散し、心を元気にし、勇気を与えることを目的とした。</p>				

<p>事業の概要</p>	<p>4月第一例会 コロナ禍情勢により中止の判断。</p> <p>国際交流事業 コロナ禍情勢により中止の判断。</p> <p>8月第一例会 コロナ禍情勢により中止の判断。</p> <p>10月第一例会 「ドライブインシアターinかわぐち」～コロナに負けるな！1日だけのお祭り騒ぎ！～          実施日時:10月17日(土)19:20～21:30          実施場所:川口市立グリーンセンター 第3駐車場          実施人数:396名          実施概要:周辺住民のご理解をいただき、感染対策を十分にした上で、会場に大型スクリーンを設置し、参加者に自家用車内にて映画を鑑賞頂いた。また、市長、各団体市民の皆様からの「コロナに負けず一緒に頑張ろう！」のメッセージ動画を放映し、さらに本事業開催にあたり協賛頂いた企業映像を放映した。上映中の飲食提供として川口市を拠点とするキッチンカーに出店依頼をした。</p>
<p>その他の説明</p>	

2020年度 年間事業報告書					
公益社団法人 川口青年会議所					
事業番号	公2				
事業内容	まちづくり事業				
事業対象者	川口市民	作成者	廣瀬 翔	局長	委員長
事業決算	348,850円	確認者	西村 太輔	役職	理事長
別表の号	7・青少年育成 9・ひとづくり (19)・まちづくり				
事業分類	①・講座、セミナー、育成 ②・体験活動等 3・調査・資料収集 8・競技会				
事業の目的	<p>3月第一例会 新アクションプランを基に学生と市内企業による団体の礎を築くとともに、新アクションプランの方向性をメンバーをはじめ市長、市民、企業に発信し、職育事業への理解と協力を得ること、さらに、市長や有識者の方から助言を頂き、今後の事業展開に活かすことを目的とした。</p> <p>11月第一例会 新アクションプラン実現に向け学生市内企業へのインターンシップを申し込んでもいただき、市内企業の魅力を知っていただくことを目的とした。</p> <p>川口市へのマスク寄贈 中止になってしまった事業費を用いて、マスク不足に悩んでいる施設、団体、人など、しかるべき所に配布して頂き、市民の不安を少しでも払拭することを目的とした。</p>				
事業の概要	<p>3月第一例会 市長例会 コロナ禍情勢により中止の判断</p> <p>11月第一例会 「かわぐち職育インターン」～繋ごう、未来の選択肢～ 実施日時：11月14日(土)14時00分～16時00分 実施場所：SKIPシティ4ABC会議室 参加人数：30名 実施概要：事業内容を周知し、行政や他団体との関りを踏まえて、今後の可能性などをメンバーにも考えて頂いた。 早期の事業引き継ぎやメンバーとのイメージの共有を行うことで、中期ビジョンのより良いゴールに繋ぐ一助とした。 奥ノ木信夫市長に「川口市で働くことのメリット」「川口市独自の退職金制度」「コロナ禍で表面化した通勤のリスク」について、事前にメッセージを頂戴し動画で配信した。 学生と企業をリモートで繋いで参加して頂き、企業担当毎に分かれて、企業と学生をリモートで繋ぎ、各ブースで企業紹介、インターンの説明会を中継した。</p> <p>4月 川口市にマスク寄贈 実施日時：4月28日(火) 実施場所：川口市役所 本庁舎 参加人数：4名 川口市長室で理事長、専務理事で直接マスク5000枚を手渡し、川口市長に川口市医師会、川口市教育委員会、川口市社会福祉協議会など、しかるべき所への配布を依頼した。</p>				
その他の説明					

2020年度 年間事業報告書					
公益社団法人 川口青年会議所					
事業番号	公3				
事業内容	ひとつづくり事業				
事業対象者	川口市民	作成者	廣瀬 翔	役職	局長
事業決算	352,438円	確認者	西村 太輔	役職	理事長
別表の号	7・青少年育成 ⑨・ひとつづくり 19・まちづくり				
事業分類	①講座、セミナー、育成 ②体験活動等 3・調査・資料収集 8・競技会				
事業の目的	<p>通年 広報誌の作成し、事業内容を周知し会員拡大につなげることを目的とした。</p> <p>2月第一例会 組織の持続的な発展のため、拡大対象者である多くの青年経済人を呼び込むために魅力的な講師をお招きし、会員拡大に繋げていくと共に我々の活動を周知することを目的とした。</p> <p>6月第一例会 川口青年会議所の持続的な発展のため、多くの拡大対象者を呼び込むために、メディア等でも頻繁に取り上げられるようになったSDGsについて、楽しみながら学べる「SDGsカードゲーム」を行い、拡大対象者への声掛けを行うことを目的とした。</p> <p>9月第二例会 e-SPORTSという手法により、新たに青年会議所を知る市民を増やすこと、また障害を持った方を設営メンバーとして依頼し、SDGsを推進している団体としての活動を周知することを目的とした。</p>				
事業の概要	<p>2月第一例会 「RISE」～青年たちよ立ち上がれ！～ 実施日時：2月10日（月）19時00分～21時03分 実施場所：川口駅前市民ホール フレンディア 参加人数：62名 実施概要：2020年度拡大映像の放映を行い、講師には東京青年会議所OBの林達夫様をお招きして、青年会議所の枠を越えた講師独特の言葉で参加者へ影響を与える講演をいただいた。</p> <p>6月第一例会 コロナ禍情勢により中止の判断。</p> <p>9月第二例会 「第1回e-SPORTS選手権 in KAWAGUCHI ～目指せ！ぶよぶよ王～」 実施日時：9月29日（火）19時00分～21時00分 実施場所：川口駅前市民ホール フレンディア 参加人数：215名（実地65名、YouTube閲覧150名） 実施概要：一般募集により、参加者を募りゲーム「ぶよぶよ」によるトーナメントマッチを行った。設営メンバーに特色を出すことで、SDGsを推進している団体としてアピールした。</p>				
その他の説明					

2020年度 年間事業報告書					
公益社団法人 川口青年会議所					
事業番号	他1				
事業内容	会員研修事業				
事業対象者	川口青年会議所メンバー	作成者	廣瀬 翔	役職	局長
事業決算	62,714円	確認者	西村 太輔	役職	理事長
別表の号	7・青少年育成 9・ひとづくり 19・まちづくり				
事業分類	1・講座、セミナー、育成 2・体験活動等 3・調査・資料収集 8・競技会				
事業の目的	公益目的事業を円滑に運営することを目的とし、また会員資質を向上させることを目的として、当法人が開催する研修事業。				
事業の概要	<p>6月第二例会 第50回埼玉ブロック大会所沢大会 「新たな一歩」～大きな志が、輝く埼玉をつくる～ コロナ禍情勢により中止の判断。</p> <p>5月第一例会 「SNSを活用した広報について学ぼう！」 当初対面式の例会を予定していたがコロナ禍情勢によりWEB開催の判断。 実施日時:5月14日(木)19時00分～20時20分 実施場所:SKIP シティ内 埼玉県産業技術総合センター7階 JCルーム・WEB開催 参加人数:38名 実施概要:講師に第47期ご卒業 佐々木大祐先輩をお呼びして、広報の根本をご教示頂き、またその上でSNSを活用した広報の手法、テクニックを学んだ。</p> <p>11月第二例会 「笑門来福」～栄光の記録～ 実施日時:11月24日(火)19時00分～21時00分 実施場所:川口総合文化センター リリア 大会議室 参人数:45名 実施概要:導入映像として、昭和55年に起こった出来事と、ご卒業生の歩みを笑いとユーモアを交えスピーチの導入となるような映像を放映した。 ご卒業生のスピーチは各ご卒業生のJC生活に所縁のあるスピーチをして頂き、笑いを交えたユーモア溢れる雰囲気の中でこれまでの経験を熱い思いで遺言として語って頂いた。</p>				
その他の説明					

2020年度 年間事業報告書					
公益社団法人 川口青年会議所					
事業番号	他2				
事業内容	会員交流事業				
事業対象者	川口青年会議所メンバー	作成者	廣瀬 翔	役職	局長
事業決算	901,289円	確認者	西村 太輔	役職	理事長
別表の号	7・青少年育成 9・ひとづくり 19・まちづくり				
事業分類	①・講座、セミナー、育成 ②・体験活動等 3・調査・資料収集 8・競技会				
事業の目的	川口青年会議所会員や他の青年会議所会員等との相互の理解と親善を増進する事を目的として当法人が開催する交流事業。				
事業の概要	<p>他の青年会議所、近隣諸団体等との交流を深める事業を実施する。</p> <p>1月第一例会 新春祝賀会 実施日時:1月9日(木)19時00分～21時10分 実施場所:川口駅前市民ホール フレンディア 参人数:118名 実施概要:関係諸団体、先輩方へ、公益社団法人川口青年会議所2020年度理事長方針・事業内容の発信、並びに新年度委員会・役員を紹介を行い、意気込みを述べ、歓談やアトラクションのビンゴ大会を通じて、ご参会頂いた皆様との交流を図る場として実施した。</p> <p>9月第一例会 親睦会 一心同体～地域のために心を一つに～ 実施日時:9月5日(土)19時00分～20時48分 実施場所:龍宮城スパホテル三日月 富士見亭 富士の間1.2 参人数:31名 実施概要:関係諸団体・先輩方を招待し、新人メンバーによるアトラクション映像披露とメンバー紹介、次年度理事長挨拶、次年度役員紹介を行い、歓談を通じてご参会頂いた皆様との交流を図る場として実施した。</p> <p>12月第一例会 卒業式・忘年会 「伝達」～伝えることの大切さ～ 実施日時:12月4日(金)18時00分～20時59分 実施場所:ベルヴィ武蔵野 ル・クア 参人数:70名 実施概要:【卒業式】ご卒業生のこれまでの軌跡を振り返るとともに、JCへの熱い想いを語っていただき、卒業証書の授与を行う場として実施した。 【忘年会】本年度の活動報告、最優秀献血賞、委員会賞の発表及び表彰、プレジデントリーフ継承を行い、歓談を通じて、ご参会頂いた関係諸団体・先輩方との交流を図る場として実施した。</p>				
その他の説明					



# 公益社団法人川口青年会議所 修正収支予算書(案)計画方針

(2021年1月1日～2021年12月31日)

収入の部		
1	正会員会費の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
2	特別会員会費収入の増額	2020年度ご卒業生未入金修正並びに2021年度ご卒業生分追加に伴う変更。

支出の部		
1	諸会費の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
2	印刷製本費の減額	必要部数見直しに伴う変更。
3	JCI負担金の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
4	日本JC負担金の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
5	関東地区負担金の増額	負担金の変更及び2019年度12月退会者に伴う変更。
6	埼玉ブロック負担金の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
7	国際協力基金の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。
8	雑誌購読料の減額	2020年度12月入会見込み未入会に伴う変更。

## 修正収支予算書

2021年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
(1)経常収益											
受取入会金	0	0	0	144,000	144,000	0	0	144,000	144,000	432,000	720,000
受取入会金	0	0	0	144,000	144,000	0	0	144,000	144,000	432,000	720,000
受取会費	0	0	0	1,932,000	1,932,000	0	0	1,932,000	1,932,000	5,796,000	9,660,000
正会員受取会費	0	0	0	1,238,400	1,238,400	0	0	1,238,400	1,238,400	3,715,200	6,192,000
新入会員受取会費	0	0	0	345,600	345,600	0	0	345,600	345,600	1,036,800	1,728,000
特別会員受取会費	0	0	0	48,000	48,000	0	0	48,000	48,000	144,000	240,000
賛助会員受取会費	0	0	0	300,000	300,000	0	0	300,000	300,000	900,000	1,500,000
青少年育成事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青少年育成事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 受取寄付金	0	500,000	500,000	0	1,000,000	0	0	0	0	300,000	1,300,000
* 寄付金収入	0	500,000	500,000	0	1,000,000	0	0	0	0	300,000	1,300,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128,484	128,484
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14
その他雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128,470	128,470
<b>経常収益計</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	<b>500,000</b>	<b>2,076,000</b>	<b>3,076,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,076,000</b>	<b>2,076,000</b>	<b>6,656,484</b>	<b>11,808,484</b>
(2)経常費用											
事業費	0	3,945,477	2,990,954	0	6,936,431	100,000	1,000,000	0	1,100,000		8,036,431
賃借料	0	980,720	103,580	0	1,084,300	52,330	753,590	0	805,920		1,890,220
諸謝金	0	374,108	375,000	0	749,108	0	0	0	0		749,108
印刷製本費	0	891,050	7,700	0	898,750	0	8,046	0	8,046		906,796

## 修正収支予算書

2021年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
参加記念品費	0	160,000	0	0	160,000	40,000	60,000	0	100,000		260,000
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
保険料	0	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0		5,000
通信運搬費	0	160,084	168	0	160,252	0	164,037	0	164,037		324,289
振込手数料	0	129,038	13,552	0	142,590	7,670	14,327	0	21,997		164,587
通信・発送費	0	30,000	60,000	0	90,000	0	0	0	0		90,000
什器備品費	0	42,500	85,000	0	127,500	0	0	0	0		127,500
消耗品費	0	82,500	165,000	0	247,500	0	0	0	0		247,500
賃借料	0	386,397	772,794	0	1,159,191	0	0	0	0		1,159,191
ホームページ管理費	0	200,000	400,000	0	600,000	0	0	0	0		600,000
会議費	0	112,500	225,000	0	337,500	0	0	0	0		337,500
水道光熱費	0	50,000	100,000	0	150,000	0	0	0	0		150,000
給与手当	0	341,580	683,160	0	1,024,740	0	0	0	0		1,024,740
<b>管理費</b>											
通信・発送費										30,000	30,000
什器備品費										42,500	42,500
消耗品費										82,500	82,500
賃借料										386,397	386,397
ホームページ管理費										200,000	200,000
会議費										112,500	112,500
水道光熱費										50,000	50,000
給与手当										341,580	341,580
雑費										223,949	223,949
渉外費										108,000	108,000
慶弔費										0	0

## 修正収支予算書

2021年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	その他1	その他2	共通	小計		
事務委託費										176,600	176,600
諸会費										213,800	213,800
印刷製本費										335,500	335,500
JCI負担金										105,391	105,391
日本JC負担金										325,000	325,000
関東地区負担金										61,000	61,000
埼玉ブロック負担金										326,000	326,000
国際協力基金										122,275	122,275
日本JC出向者負担金										100,000	100,000
雑誌購読料										165,000	165,000
減価償却費										0	
<b>経常費用計</b>	0	3,945,477	2,990,954	0	6,936,431	100,000	1,000,000	0	1,100,000	3,507,992	11,544,423
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 3,445,477	△ 2,490,954	2,076,000	△ 3,860,431	△ 100,000	△ 1,000,000	2,076,000	976,000	3,148,492	264,061
当期経常増減額	0	△ 3,445,477	△ 2,490,954	2,076,000	△ 3,860,431	△ 100,000	△ 1,000,000	2,076,000	976,000	3,148,492	264,061
経常外増減の部											0
(1) 経常外収益											0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,445,477	△ 2,490,954	2,076,000	△ 3,860,431	△ 100,000	△ 1,000,000	2,076,000	976,000	3,148,492	264,061
一般正味財産期首残高											4,225,794
一般正味財産期末残高											4,489,855
正味財産期末残高											4,489,855

公益社団法人川口青年会議所 2021年度  
修正収支予算書(案)簡略(2021年1月1日から2021年12月31日まで)

科目	2021年1月修正予算	2020年12月収支予算	比較増減	%
(1)経常収益				
受取入会金	720,000	720,000	0	6.10%
受取入会金	720,000	720,000		
受取会費	9,660,000	9,744,000	△ 84,000	81.81%
正会員受取会費	6,192,000	6,336,000	△ 144,000	
新入会員受取会費	1,728,000	1,728,000	0	
特別会員受取会費	240,000	180,000	60,000	
賛助会員受取会費	1,500,000	1,500,000	0	
事業収入	0	0	0	0.00%
登録料収入	0	0	0	
受取寄付金	1,300,000	1,300,000	0	11.01%
寄付金収入			0	
協賛金収入	1,300,000	1,300,000	0	
雑収益	128,484	128,484	0	1.09%
受取利息	14	14	0	
その他雑収益	128,470	128,470	0	
<b>経常収益計</b>	<b>11,808,484</b>	<b>11,892,484</b>	<b>△ 84,000</b>	<b>100.00%</b>
(2)経常費用				
事業費	4,300,000	4,300,000	0	37.25%
管理費	7,244,423	7,294,921	△ 50,498	62.75%
通信・発送費	120,000	120,000	0	
什器備品費	170,000	170,000	0	
消耗品費	330,000	330,000	0	
事務局賃借料	1,545,588	1,545,588	0	
ホームページ管理費	800,000	800,000	0	
会議費	450,000	450,000	0	
水道光熱費	200,000	200,000	0	
給与手当	1,366,320	1,366,320	0	
雑費	223,949	223,949	0	
渉外費	108,000	108,000	0	
事務委託費	176,600	176,600	0	
諸会費	213,800	215,400	△ 1,600	
印刷製本費	335,500	366,000	△ 30,500	
J C I 負担金	105,391	106,964	△ 1,573	
日本 J C 負担金	325,000	330,000	△ 5,000	
関東地区負担金	61,000	62,000	△ 1,000	
埼玉ブロック負担金	326,000	332,000	△ 6,000	
国際協力基金	122,275	124,100	△ 1,825	
日本 J C 出向者負担金	100,000	100,000	0	
雑誌購読料	165,000	168,000	△ 3,000	
<b>経常費用計</b>	<b>11,544,423</b>	<b>11,594,921</b>	<b>△ 50,498</b>	<b>100.00%</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	264,061	297,563	△ 33,502	
当期経常増減額	264,061	297,563	△ 33,502	
経常外増減の部				
(1)経常外収益計				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	264,061	297,563	△ 33,502	
一般正味財産期首残高	4,225,794	4,565,309	△ 339,515	
一般正味財産期末残高	4,489,855	4,862,872	△ 373,017	
特定費用準備資金制度運用 60周年積立金 2020年、2021年分	300,000			
周年費用差引 本会計	4,189,855			

公益社団法人川口青年会議所 2021年度 修正収支予算書(案)			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	30,000×24名(正会員承認見込数)	720,000	
			<u>720,000</u>
受取会費			
正会員会費	144,000×43名	6,192,000	
新入会員会費	108,000×8名(3月入会) 72,000×8名(6月入会) 36,000×8名(9月入会)	1,728,000	
特別会員会費収入	30,000×5名(2020年度ご卒業生未入分) 30,000×3名(2021年度ご卒業生)	240,000	
賛助会員会費収入			
シニアクラブ		1,500,000	
賛助会員		0	
その他		0	
			<u>9,660,000</u>
事業収入			
登録料収入		0	
			<u>0</u>
受取寄付金			
寄付金収入			
協賛金収入	SDGs推進会議8月第一例会 500,000 広報ブランディング委員会5月第二例会 500,000 HPパナー広告 300,000	1,300,000	
			<u>1,300,000</u>
雑収入			
受取利息収入		14	
その他雑収入	川口青年経済人連絡協議会事務局委託費10,000×12月 自動販売機設置料	120,000 8,470	
			<u>128,484</u>
<b>経常収益計</b>			<b><u>11,808,484</u></b>
(2) 経常費用			
事業費			
	1. リスペクトする拡大特別委員会	500,000	
	2. 中期ビジョン推進特別委員会	200,000	
	3. SDGs推進会議	1,400,000	
	4. JAYCEE研修委員会	1,000,000	
	5. 広報ブランディング委員会	1,200,000	
			<u>4,300,000</u>
管理費			
通信・発送費	例会及び理事会通知等	120,000	
什器備品費	コピー機リース料	170,000	
消耗品費	JCI手帳700円×(出向者数+αを含む)、事務局内消耗品、印刷費	330,000	
賃借料	事務局内賃料支出128,799円×12月	1,545,588	
ホームページ管理・制作		800,000	
会議費	1. リスペクトする拡大特別委員会 2. 中期ビジョン推進特別委員会 3. SDGs推進会議 4. JAYCEE研修委員会 5. 広報ブランディング委員会 選挙管理委員会(次年度当選証書) 理事会費支出 総会費支出	20,000 20,000 20,000 100,000 20,000 20,000 150,000 100,000	
水道光熱費		200,000	
給与手当	①928円×6h×20日×12月②残業代30,000	1,366,320	
雑費		223,949	
渉外費	京都会議8,000、他団体渉外費100,000	108,000	
事務委託費	税理士10,000×12月分、社労士6,600、司法書士50,000	176,600	
諸会費	川口青年経済人連絡協議会1,600×43名、諸団体事業協賛金145,000	213,800	
手帳作成費	610×550冊	335,500	
JCI負担金	1,573×43名+1,573×24名(新入会員)	105,391	
日本JCI負担金	①基本額 継続会員 30,000 ②付加金 継続会員 5,000×43名=215,000 新入会員前期5,000×8名=40,000 新入会員後期2,500×16名=40,000	325,000	
関東地区負担金	①基本額 継続会員 10,000 ②付加金 継続会員 1,000×43名=43,000 新入会員前期 1,000×8名=8,000	61,000	
埼玉ブロック負担金	①基本額 20,000 ②付加金 継続会員6,000×43名=258,000 新入会員前期6,000×8名=48,000	326,000	
国際協力基金	1,825×67名	122,275	
日本JCI出向者負担金	20,000×5名	100,000	
雑誌購読料	3,000×43名+2,250×8名(3月入会)+1,500×8名(6月入会)+750×8名(9月入会)	165,000	
			<u>7,244,423</u>
<b>経常費用計</b>			<b><u>11,544,423</u></b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載		0	
			0
(2) 経常外費用			
減価償却費		0	
他会計振替額		0	
当期一般正味財産増減額		0	<u>264,061</u>
一般正味財産期首残高		4,225,794	
一般正味財産期末残高		4,489,855	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等		0	
一般正味財産への振替額		0	
当期指定正味財産増減額		0	
指定正味財産期首残高		0	
指定正味財産期末残高		0	
<b>III 正味財産期末残高</b>			<b><u>4,489,855</u></b>
60周年積立金	特定費用準備資金制度 2020年、2021年 2年分×150,000	300,000	
<b>周年費用差引 本会計</b>			<b><u>4,189,855</u></b>

## その他資料

## 出向者報告

## 『志高く』

日本青年会議所  
関東地区 埼玉ブロック協議会  
会長 内田 剛史

大きな挑戦とは何だったのか。本年埼玉ブロック協議会では、大きな挑戦をすることで志を生み出し、その志を持ったメンバーがLOMに戻り、輝く運動をすることで埼玉を輝かせることを基本理念としてきました。今までにないコロナウイルス感染拡大という状況下において、何をすべきか、本当に今運動をすべきなのか、どのように判断すべきか大きな決断をしなくてはならなくなり、多くの事業が中止や変更となりました。そんな中でも、ブロック役員メンバーこの状況下だからこそできる運動を推し進めてくれました。この1年で分かったことは、「大きな挑戦とは、自分との闘いである」ということです。何をやるにしても、自分と向き合い、弱い部分強い部分全てを含め向き合い、自分を乗り越えていくことこそが大きな挑戦だったのです。今一度皆様に問います。大きな挑戦をしていますか？自分自身と向き合っていますか？できないことから逃げていませんか？青年会議所に入ったのなら、必ず志を持ち、社会で活躍できるリーダーとなりましょう。もしそうならないのなら、青年会議所でなくてもいいので、もっと楽な団体へ入るべきです。「手を伸ばせばつかむことができる。そんなチャンスをつかむのがJAYCEE」です。自分から逃げずに、そのチャンスをつかみましょ。そして、次の世代へは、チャンスを与えていきましょう。

最後に、境理事長をはじめとするメンバーの皆様。特に常にそばにいてくれた木村事務局長、また伊藤次長、赤羽次長や事務局の皆様ヒヤリングを含め1年半にわたり支えていただいたことに心から感謝をいたします。私はこの大きなチャンスを皆様にいただき、1年経って社会で活躍できる真のリーダーになったのか。それは、卒業後の私を見ていてください。それが全てです。私は必ず埼玉で最も輝くリーダーとなります。本当にありがとうございました。

志高く

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
事務局  
事務局長 木村 紳吾

本年度は埼玉ブロック協議会、事務局長として出向させていただきました。事務局の仕事は会員会議所等の諸会議の設営や議案のとりまとめ、日本本会からの情報を各LOMに共有するといった裏方の仕事がメインです。ですので、基本的にできて当たり前です。われわれが当たり前のように会議を設営して、議案を取りまとめて、初めて各委員会の活動がスタートできる、そういったブロックの運動の土台であることに誇りを持ちながら運営してきました。そのような立場にいるからこそ、各会議の監事講評だったり、懇親会の挨拶等に、事務局への感謝の言葉がある時は、仕事が報われた気持ちになるし、しっかりと見てもらっていると感ずることができて、この点に関しては私がどんな立場になったとしても、伝えていこうと強く感じました。

一年前、私は会長立候補に対して、保留という立場をとりました。理由は会長を支える体力がLOMにあるのか疑問に思ったからです。内田さんから事務局長のお声がけをいただき、そこから約一年半出向してみて、当時の私の考えは間違っていたのだと思います。しかし、これは経験する前は絶対にわからなかったことだと思っています。大事なことは、出向のすばらしさをLOMに伝えていくことで、多くの選択肢をメンバーに与えられるLOMでありたいと考えています。

出向するにあたり、LOMの皆様にはお出迎え等の多くのご協力をいただきました。本当に感謝をしております。また、私を事務局長にしてくれた内田会長、そして、赤羽次長、伊藤次長、大作君、木下君、竹内さん、事務局を共に作り上げてくれて本当にありがとうございます。多くのご協力にただただ感謝を申し上げます。出向者報告とさせていただきます。

## 『事務局次長として』

埼玉ブロック協議会  
事務局次長 赤羽 孝太

マナティという哺乳類がいる。アフリカや南アメリカやハイチ（観光地ですね）に生息し体重450キログラム、最大速度30キロで移動するらしい。昔から「マナティは人魚のモデルになった」という言葉があるが、どうみても人魚には見えない。あれが人魚に見えるとは昔の人は相当女に飢えていたらしい。ただのバカでかいイルカに似た何かにしか見えない私はまだまだ正常である。そんな正常と思える精神状態で臨んだ2019年の第4回理事会で「2020年度 埼玉ブロック協議会会長輩出（案）承認の件」の議案において保留に手を上げたときから2020年度のブロックが始まった。まず感謝しなければならないのが「保留」に手を上げた木村事務局次長と私（赤羽）を中枢に入れて2020年度のブロック事務局を組織した内田会長の懐の深さである。よく身内に入れてくれたと驚愕した。しかし、終わってみればそんな私が一年半ほどブロック協議会の設営でよく働いた。（誰も口に出さなくても我ながらそう思うので満足している）よく言われる「反対、保留に手を上げたら、誰よりもその事業に向き合え」という言葉通りとなった。物理的に大変なこともあるが、一つ一つの行動（下見に行くなど）に意味があれば腹も立たず、「やるしかない、やるべきだ」という気持ちで臨めた。細かい例を挙げても共感を得づらいのでここでは差し控えるが、ブロック役員と関わり活動できたことは価値があったと事実をここに記したい。

最後に円谷幸吉の遺書のように書いて終わる。

- ・内田会長、カワハギ刺しおいしゅうございました。
  - ・木村事務局長、いつも一緒に行動していただいたのしゅうございました。
  - ・伊藤事務局次長、なんだかんだ長い間内田会長のセクレタリーとして共に活動でき、うれしゅうございました。
  - ・境理事長、2019年に実績がボロボロな私を出向させていただきありがとうございました。
- 赤羽孝太は大変幸せです。それではごきげんよう。

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
事務局次長 伊藤 孝弘

事務局では主に会議の設営準備や議事録を起こす役割を行って参りました。月に一度ある会員会議所では30LOMの理事長、専務が集まり、LOMでは経験出来ない規模の大きい会議の設営を学ぶことが出来ました。事業にせよ会議にせよ、全てにおいてスケールの大きさを体感することが出来ました。また、役員出向者においては事務局長、委員長以外は理事長経験者であり、役員会議やスタッフ会議では、会員会議所の理事長の皆様へ納得をして貰うべく、埼玉ブロック協議会役員として一丸となり、それぞれの議案書に向き合う姿を見ることが出来ました。委員長に対して厳しい意見も当然出ますが、それはより良い事業を構築する為、そして委員長の成長に繋げる為であるという事を会議に参加している中で感じ取ることが出来ました。出向は様々な魅力があるとは思いますが、私の考える出向のいい所の一つとして、役の違いはあれど、所属LOMが違うという所で良い意味での遠慮がある所だと思います。頭ごなしに否定をする事ではなく、お互いをリスペクトし合い、全ての事業を全員で作るという意思を感じました。2020年度の埼玉ブロック協議会こそが、個人的な理想のJCの姿であると感じながら一年間参加をさせて頂きました。

内田会長のお付きをさせて頂いてから4年目となりました。内田会長には今まで多くの学びと機会の提供を頂きました。その多くの得た事を後輩に伝え、そして自分自身の成長に繋げる事こそが今後の私の責務だと思っております。

埼玉ブロック事務局次長という貴重な役職に任命して頂いた内田会長、そして境理事長を始めとする川口青年会議所メンバーの皆様へ心より感謝を申し上げます。一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
事務局  
事務局員 大作 均

埼玉ブロック協議会の事務局では、会員会議所会議の設営等を1年間行ってきました。コロナウイルスの影響で半分以上はWEBでの開催となり私自身が設営に携われたのは数回のみとなってしまいました。

ですが、埼玉ブロックの全 LOM の理事長、専務理事が集う大きな会議の設営が出来た事は自分の中でもいい経験となったと思います。

木村事務局長をはじめ赤羽次長、伊藤次長には中々参加出来ずにご迷惑をおかけした事もございましたが優しく受け入れていただけ非常に感謝致しております。

私が1年間やってこれましたのも皆様のおかげだと思っております。ありがとうございました。

6月には川口の地で次年度会長ヒアリングがありまして事務局設営と狭山 JC の対応を行いました。基本的に挨拶と誘導以外は会話禁止と非常に緊迫した状況の中での事でしたので非常に緊張致しました。

結びに、このような経験は事務局員ではないと経験出来ないことですし事務局員としてその場にいれた事経験出来た事非常に良かったと実感しております。事務局長はじめ事務局の皆様から感謝申し上げ出向者報告とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
事務局  
事務局員 竹内 春香

事務局員として、記録の作成を行いました。会議の進行や各 LOM の理事長、内田委員長の挨拶など、非常に勉強になりました。また、木村事務局長にも運営について教えて頂きました。ありがとうございました。

各地域の特産品や大切にしている祭りなど、埼玉ブロックについて広く知ることのできた貴重な機会となりました。コロナ禍ではありましたが、そうした中でも青年会議所だからこそ出来ることを考え、地域のために工夫して取り組んでいる様子が分かり、この年ならではの勉強できたことがたくさんありました。

結びに、この様な貴重な経験は出向を通してでしか味わえなかったことと実感しています。埼玉ブロック協議会に事務局員として快く出向させて頂いた川口青年会議所のメンバーの皆様と、一年間自分と一緒に出向して支えてくださいました事務局のメンバーの皆様から心より感謝申し上げます、出向者報告とさせていただきます。

一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
事務局  
委員 木下 智元

埼玉ブロック協議会事務局は厳格な設営をして会議がスムーズに行えるようフォローする重要な役割だと私なりに解釈し一年間活動させていただきました。今年はコロナの影響で会議がWEBに切り替わったりしたので経験出来たことは少なかったのですが面白い経験はできました。次年度ブロック会長を決める際深夜まで会議室から聞こえてくる怒号ほんと意味がわからなかったです。そんな重要な会議に役員と次年度ブロック会長輩出ROMをバッティングさせない為のトイレ番として携わることができたことを光栄におもいます。コロナの影響で学べる機会は少なかったですがどうやって埼玉ブロックの会長を決めるのか、大人数での会議の設営、ハイブリッド会議の設営等々学ばせていただきました。このような経験をできたのは出向したからこそと実感しております。ここで学んだことをこの先のJC生活に生かしていきたいと思います。以上で出向者報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

埼玉ブロック協議会  
アカデミー委員会  
委員 中村 光彦

アカデミー実践委員会では、兎にも角にもまず「JC」とはなんぞやという切り口から入りました。

経験豊富でタイプのまったく違う3名の塾長からなるセミナーにおいては JC 活動における出向の素晴らしさはもとより出向における「行動のルール」を学び、

また、がむしゃらにやる事よりもまずは「楽しむこと」、楽しければ周りも巻き込んで大きな事を成しえるという JC 活動における熱いアドバイス、さらには周りになにかを与えれば必ず返ってくる、「義理」と「人情」とは貸し借りの繰り返し、扉が開いたら前に進め！チャンスは二回扉を開けないのだから！というまるで人生相談かのような内容もありました。

やはりアカデミー委員会のようなコミュニティーがあれば、ただなんとなく JC に入会したメンバーもこれだけ豊富に人生の学びあり、純粋に楽しさありの環境ですので JC 活動により力が入るのではないかと感じました。

また昨今のコロナ禍のより大きく方向転換に舵をきり飲食店応援のためのコロナ対策ステッカー作成、ヒアリング、配布といった活動にも元気で楽しいアカデミー委員会のやるときはやる！！といった「行動力」を感じました。

結びに私は中盤から参加することがなかなか叶わず、委員長をはじめと致しますメンバーの皆様にはお世話になりっぱなしで何一つ力になれなかった事がただただ心残りではありますが、2020埼玉ブロックアカデミー委員会で得た学びを無駄にすることなく今後の JC 活動、自身の人生に生かしていこうと思います。

アカデミー委員会の皆様、あっという間の一年間でしたが学びと楽しさを与えてくださり感謝致します。ありがとうございました。

## 『出向者報告』

関東地区協議会  
副会長 平野 大太

関東地区協議会への出向。川口青年会議所としてはそれほど多く出向者を出していないところへの出向ということで、自身に与えられた職務を全うするとともに、日本青年会議所やブロック協議会への出向との違いを体感するというのを一つのテーマとして出向をさせて頂きました。

まず地区とブロックとの違いについては、ブロックのほうが圧倒的にLOMとの距離感が近いです。LOMへの支援をとおして自分のLOMにも持ち帰ることができるという点ではブロック出向のほうが得られるものが多いと感じます。しかしながら運動発信という意味ではスケールメリット、予算規模の点で地区協議会だからこそできる運動というものを学ぶことができます。ただし、運動発信ということを重視するのであれば、日本青年会議所への出向という選択も十分に考えられます。では地区協議会への出向のメリットは何か。正直に言えばよくわからないというのが本音です。ただ、今年出向して得られるものがなかったかというとなんか決してありません。多くの新たな出会いによって多くの学びを得ることができました。たまたまと言うところもありますが、特にJCI東京からの出向者の方から多くの学びを頂けたこともあり、そこは埼玉ブロックへの出向では得られなかった部分だと思っています。結局のところ、出向した先で力の限りを尽くすことで、仲間との絆を深め、多くの時間を共に過ごすことで自分にはない考え方や価値観を学ぶことができる。これはどこに出向しても共通なことだと思います。出向をしようか迷っている人がいましたら、川口青年会議所で学び得たものは外に出ても十分通用しますので、自信をもって外に出ることで得られる成長の機会をつかんでほしいと思います。

結びとなりますが、関東地区協議会副会長として一年を全うすることができたのは川口青年会議所メンバー皆様のお支えのおかげです。心からの感謝を申し上げ出向者報告とさせて頂きます。一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

関東地区協議会  
国土強靱・防災減災委員会  
委員 瀬川 智広

国土強靱・防災減災委員会では、インフラ整備に関する事業を各県の道の駅にて開催したりしておりますが、私自身は現地にて事業を行うことができませんでした。

しかし、ウェブ会議等参加した際にあたたかく迎えて頂いたように感じ、もっと事業に取り組めるようになっていきたいと感じました。

結果的に何もできない一年間でしたが、来年以降に向けて自分がどうしていきたいのかしっかりと考えるきっかけとなりました。また、平野副会長にも多くの心遣いをいただき感謝しております。

一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

日本青年会議所  
安全保障確立委員会  
副委員長 大川 秀治

安全保障確立委員会では、「日本中で安全保障に関する議論を巻き起こす」ことを目的として、日本全国のブロックで安全保障に関する討論会を行っていたための活動をしてきました。

安全保障とは何か？北からミサイルが撃ち込まれることか？大陸から経済干渉が行われることか？水や森林など日本国土の問題なのか？そんな国家にかかわる大きな問題を、担当副委員長としてひたすら街頭所信や常任・委員長と向き合う中でたどり着いた答えが、「こうすれば安全が保障されるなどということはありません」ということです。だからこそ常に「安全を守るためにはどうすればいいのか？」ということ国民全体で議論していかなければなりません。国民全体で議論するためには楽しくある必要があります。我々はクイズやディベートなどを取り入れ、みんなが楽しく安全保障について語り合える仕組みを作り、京都会議にて模擬討論会や全国のプロ長、担当委員長との質疑応答をさせていただきました。その際には川口青年会議所の皆さんのあたたかい訪問、また、2月の川口での委員会では設営協力や出迎えをいただきまして誠にありがとうございます。

皆様ご存じの通り、今年はコロナウィルスの流行により、思い通りの活動を行うことはできませんでした。しかし、たくさんの経験をさせていただいたことを来年の担いである『拡大』へ活かしていくことをお約束させていただき、私の出向者報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

日本青年会議所  
人口政策推進会議  
委員 山本 靖将

私が出向させて頂きました人口政策推進会議では、①国家経済を成長させる人口政策の実現②子育て環境の支援体制の検証③グループの運動の効果を高める業務の3つについて一年間活動をしてきました。私が所属したのは第2小会議では、「ミライフくん」というチャットボットを生み出し、これから結婚をする方や妊活する方、子育てしている方向けにLINEで悩み相談などの情報がとれるように致しました。また、東京大学で人口政策について研究している教授の元へ訪問し、調査研究を深めることや、結婚関係について発信力の高いユーチューバーや子育てに熱心なプロスポーツ選手を招いてWEB会議を行う等して、人口政策という国家が抱える問題を多面的に捉えて発信をして参りました。

ただ、今までであれば、日本全国の仲間たちと、日本各地で会議や運動を行うことで培われる絆のようなものや、京都会議ではフォーラムでの開催が出来ましたが、予定していたサマーコンファレンスでのフォーラム開催や、全国大会での全体会など、出向してリアルでしか感じられないものを得ることは難しい一年となってしまいました。

それでも、日本青年会議所というスケールで、このコロナ禍でやれる運動を展開するという推進力や工夫という面でも大変勉強になりました。

最後に、本年は出向者支援という文言を境理事長が掲げ、多くの出向者がいるにも関わらず、卒業生である私を日本青年会議所に送りだして頂きました川口青年会議所のメンバーの皆様に心より感謝申し上げます。出向者報告とさせていただきます。

一年間ありがとうございました。

## 『出向者報告』

公益社団法人日本青年会議所  
全国大会運営会議  
委員 高橋 將悟

本年度は卒業年度にも関わらず、公益社団法人日本青年会議所の全国大会運営会議に、委員として出向させていただきました。

第69回全国大会北海道札幌大会は、日本青年会議所が紡いできた軌跡と様々な運動の奇跡、そして北海道開拓者精神の軌跡と150年の歴史で目覚ましい都市の進化を遂げた奇跡、これらの「キセキ」をテーマに、JC運動への関心と意識昂揚を図るための全国大会を構築をすべく、一年間活動して参りました。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、決して満足できる活動とはなりませんでした。大会開催の実施が危ぶまれる中においても、全国大会運営会議メンバー並びに主管青年会議所メンバーが一体となって大会開催に向けて邁進することができました。結果としては全国大会歴史上初のWEB開催となりましたが、そのような中でも川口青年会議所メンバーの皆様におかれましては、多くの大会登録及びWEB視聴いただきました事に大変感謝を申し上げます。

望まれて実施されたWEB開催ではありませんでしたが、そんな中でも本年度は登録や参加が容易になったこともあり、日本全国692LOM、全ての青年会議所に登録いただく事ができ、これも全国大会歴史上で初めて成し得た事です。新型コロナウイルス感染症はまだまだ予断を許さない状況ではありますが、メンバーの皆様には、できない集まらないなどネガティブな要素ではなく、新しいチャレンジや今だからこそできるポジティブな要素を考えて、今後の事業を継続していただければと思っております。

結びに、出向させていただきました川口青年会議所メンバーの皆様にご心よりの感謝を申し上げ、出向者報告とさせていただきます。一年間本当に有難うございました。



『一年間ありがとうございました!!!』

第56代理事長 境 亮一

2020年度は【巻き込む力 ～情熱と知識を持ったリーダーとなれ】のスローガンを掲げ、メンバーの皆様をはじめ多くの皆様にご協力・ご支援賜りましてありがとうございました。1年間理事長職を務めることが出来たのも、多くの皆様が支えてくれたお陰だと心から感謝申し上げます。

2020年度は、約16年ぶりとなる埼玉ブロック協議会会長を輩出する年でもありました。メンバーの皆様には前年度から多くのご協力を賜り、第53代会長を川口から輩出できたのはLOMにとっても大きな財産です。多くの成長の機会が恵まれる年と感じてた矢先に、新型コロナウイルスによる例会の中止・延期と、活動に支障をきたしました。自分の中でも、中止だけでいいのか、延期だけでいいのかと自問自答に悩みました。運動を止めてはならない、メンバーを路頭に迷わしてはならないと鼓舞し、正副をはじめ役員のご理解・ご協力を賜り、「川口市へのマスク贈呈」・「ドライブインシアター」など知恵を出し事業を進めることが出来ました。また、唯一全ての事業を行って頂いたJC運動発信委員会には、初めてのYouTube配信・ZOOMでの例会など、文句ひとつ言わずにLOM全体を考え行って頂いたことに本当に感謝しております。また、その様な中でも多くのメンバーの皆様にご協力頂いたこと、感謝申し上げます。9月の例会より対面で行う際、中止や延期ではなく、どうすれば出来るのか、どうすれば来てもらえるかとメンバー一人ひとりが知恵を出し、こんなコロナ禍でも例会に行こうと、十二分に感染症対策してるから大丈夫だよと声をかけあい、例会がスムーズにできたのも、メンバー一人ひとりが情熱と知識を持ったリーダーとなれたからではないかと思えます。多くのメンバーが一人ひとり巻き込み、困難なコロナ禍でも運動を止めず歩んでくれたこの経験を、自信と誇りに変えて今後のJC活動の礎として頂き、ご報告とさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

『事業報告』

直前理事長 平野 大太

去年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年とは大きく違う一年となりました。理事長をはじめ一人ひとりがどうJCをするのか、大きな判断を迫られ、悩みながらの活動を余儀なくされたと思います。ただ、そうした状況だからこそ自分がなぜJCをやるのか、JCとして今の状況で何をすべきなのかを例年以上に一人ひとりが考える必要があったことで、ある意味では例年以上に大きな学びのある一年だったのではないかと思います。そして悩みながらも明るく歩みを止めずに一年間走り続けた境理事長をはじめとする役員、そしてメンバーの皆様には心から敬意を表したいと思います。

「理事長の務めは翌年の12月31日まで」

自分が理事長を務めさせていただいていたときにこの言葉をとある人からかけられ、その思いで一年を過ごさせて頂きました。時には口うるさいことを言ったこともあったかもしれませんが、自分が得た今までの経験を精一杯還元できるように努めたつもりです。良い直前理事長であったかどうかは自分では判断しかねますが、私自身もメンバーの皆様と様々な話し合いをし、共に悩みながら活動をしたことで大きく成長できた一年だったと感じています。至らない部分もあったかと思いますが、皆様に感謝申し上げ直前理事長としての事業報告とさせていただきます。

## 『会員拡大』

会員拡大特別委員会  
委員長 西村 太輔

昨年度、一人が一人メンバーを拡大しようというテーマを掲げ、1年間で27名のメンバー拡大を目標に1年間がスタートしました。

私はこの川口青年会議所に入会し人生が大きく変わりました。いろいろな人と出会い、たくさんの方に揉まれ、磨かれていく中で人として大きな成長ができ、そしてなにより多くの仲間ができました。もし、川口青年会議所に入っていなければきっといろいろな学びを得られず、大切な仲間はこんなにも増えていなかったはずです。私はもっと仲間を増やしたい。そしてメンバーのみんなにももっと仲間を増やしてほしい。そんな思いで会員拡大の委員長を受けさせていただきました。

○なぜメンバーの拡大が必要なのか、私は多くの仲間を増やしたい。だからメンバーを拡大したいという思いでしたが、きっと一人ひとり答えは違うと思います。ですが、少なくとも、私たち既存のメンバーが活動するための会費を集めるためにメンバーを拡大するわけではない。例会や事業を構築していくうえで人手として拡大するわけではない。川口青年会議所のメンバー数という体裁のために拡大するわけではない。そんなことを1年がスタートする前から委員会メンバーには訴えかけさせていただきました。

「27名の仲間を増やそう」と走った1年間、残念ながら目標値には達しませんでした。昨年度新たな仲間が加わり私も含めメンバーの皆様も「人財産」が増えたのではないかと思います。これからも「人財産」を増やせるようもっと仲間を増やしていきましょう。メンバーの皆様には1年間ご協力を賜りましたこと深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

## 『まだ、ここから！』

中期ビジョン推進特別委員会  
委員長 山本靖将

まずは、青年会議所に居られる最終年度に特別委員会の委員長と副理事長という大役を担わせて頂き、本当にありがとうございました。

また、この社会情勢の中で色々大変である中でも、常設委員会からこの特別委員会へ出向して共に運動展開をして頂きました2020年度中期ビジョン推進特別委員会のメンバーの皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

2019年の55周年にて、『新アクションプラン』が発表され、その1年目をこの委員会では担当させて頂きました。企業、学生を巻き込んだ事業を行うのが1年目の役割でありましたが、なかなかうまく動員できずに悔しい結果となってしまいました。多くの企業と学生に興味を持ってもらえた状態で2年目へのバトンを渡したかったのですが、多くの課題を残してしまっただけでバトンを渡す形になってしまいました。ただ、行政関係では、前向きな協力・後援・共催というお約束を頂くことができ、『団体の礎』を築くという最低のラインはクリアすることが出来たことは、とてもよかったと思っています。

この委員会は、他の委員会と違い『継続事業』です。ゴールに向かってあと4年間、川口青年会議所として取り組みを続けます。

私は卒業となり、残りの4年間はメンバーとして参加することは出来ませんが、企業側として参加させていただき、川口青年会議所の皆様と共にゴールに向かっていきたいと思っています。

そして、うまくいかなかった1年目の挽回を少しでもさせてもらいたと思いますので、何卒よろしく願い致します。

## 「POSITIVE CHANGE」

副理事長 木村 紳吾

2020年は私にとってとても大きな変革の一年でした。LOM内では副理事長、埼玉ブロック協議会では事務局長と、二つの役職をいただきました。担当の委員会を持たない副理事長だからこそ、議案に対してフラットに、そして厳しく接して、より良い事業の構築の一助となるよう行動してきました。理事会で、これでいいんじゃないか、委員長も頑張っているし通してもいいんじゃないか、このように考えることもありましたが、それでは委員会の成長にならないし、何より私が役に甘えてしまう結果になり、自分自身の成長に繋がりません。去年は委員長として、議案を通すのに必死でしたが、役が変わると考え方が変わるものだなと実感しました。厳しく言ってしまった委員長の皆さんごめんなさい。

埼玉ブロック協議会では事務局長として出向し、内田会長を支えて、協議会の運営を行いました。出向して良かったことは、多くの会議や事業に参加できたこと、志の高いメンバーが集まっていたこと、さらに内田会長の考えを身近に感じるなど、周りの環境に影響を受けて、前向きな人間になっていたことです。日本アカデミーを受講したのも、せっかくのチャンスがあるのだから体験してみたいと考えたからです。自分の中でPOSITIVE CHANGEしていることに気付きました。事務局はできているのが当たり前、そのうえで会議が成り立ちます。しかし、とても大変な作業が伴います。赤羽次長、伊藤次長、大作君、木下君、竹内先輩、一年間当たり前な環境を用意し続けてくれてありがとうございました。

去年の時点と現時点で、ものの考え方や捉え方が大きく変わりました。一年で視座が変わると言いますが、まさにその通りだなと感じています。このような機会をいただきましたことに、境直前理事長をはじめ、メンバー皆様に感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

POSITIVE CHANGE！

## 「巻き込む力」

専務室  
専務理事 前野康功

2020年度は境理事長の掲げる、巻き込む力「情熱と知識を持ったリーダーとなれ」のスローガンのもと1年間活動を行いました。2020年度の担いとして、埼玉ブロック協議会に内田剛史君がブロック会長として出向をするにあたり、予定者の段階からヒアリング、お出迎えなど、JCI 川口で全面的にバックアップを行うにあたり、全メンバーに動員のお願いなどご協力を頂きました。

それに伴い会長輩出、リーディングLOM、として、埼玉ブロック協議会の全ての対外事業、日本本会の主要会議、事業に理事長と共に出席を行う予定でしたが、COVID-19の影響で2020年4月7日に緊急事態宣言が発令され、青年会議所運動の根本的な行動が制限をされ我々の事業が自粛、延期、中止となり全て予定が白紙、未定となりました。災害支援とは違い、行動できない、行動できない自分達に今できる事は何か、様々な事を考え、中止になった事業費で、マスク不足で困っている市民に少しでもマスクを届ける為に、川口市にマスク5000枚を寄付致しました。会議では理事会、スタッフ会議、正副会議はzoomでのリモート会議、ハイブリット会議、移動理事会など新しい会議の取り組みを取り入れました。総務委員会の担当と言う事で、今年は11年ぶりの旅行総会が9月に行われ、様々な意見がありましたが、感染防止を徹底し理事長の思いを形にできたと思っております。専務理事の担いを受け、予定者からの1年半、例年通りとはかけ離れた100年に1度とも言われる年となってしまう、役員の皆様には不便をおかけしたことと思いますが、ご協力頂きありがとうございました。そして、専務室では廣瀬翔君、専務の補佐、本当にありがとう。野村武史君、時には涙した事もあったけど、理事長、専務とよく付いて来てくれました、ありがとう。そして100年に一度の理事長と思っております、境亮一君、夜のJCでは会頭レベルです。そんな理事長の専務が出来た事、誇りに思い感謝をしています。以上で役員報告とさせていただきます。

## 『事業報告』

### 会員拡大特別委員会 特別副委員長 高橋 将悟

LOM内出向の経験がない入会3年目の私にとって、本役職は初めての特別委員会、初めての理事メンバー、初めてのスタッフメンバーと、卒業年度にも関わらず様々な新たな機会をいただきました。

特別委員会の運営は、常設委員会の見本となるべきと言われていました。委員会の運営、アジェンダ・報告書の作成、議案書の作成・上程、そして事業の実施などにおいて、委員長に負担を掛ける事なく、両副委員長でこなしていけるよう心掛けました。全てが完璧にはいきませんでした。委員会出向メンバー協力のもと、1年間スムーズに活動できたことに感謝を申し上げます。

会員拡大については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、思うように活動が継続出来なかった事が心残りです。2月拡大例会を終えて、3月定例理事会では既に15名もの入会体験申込みをいただきました。さてこれからといった時に社会全体の活動が停滞し、初めての出来事にどう活動を展開すべきか直ぐに答えが出せませんでした。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、このような状況下でも有効な活動を見出していただければと思います。

青年会議所が、魅力ある団体である事を常に社会にアピールできれば、メンバーは増やしていけるものと信じています。いつの日か、会員拡大という委員会が無くとも会員が増え続ける、そんな素晴らしい広報活動と効果を期待しています。

結びに、常に活動の方向性を示していただきました西村委員長、議案や事業で多くのアドバイスをいただきました役員の皆様、活動に積極的に参加いただきました委員会出向メンバー、そして会員拡大に尽力いただきました川口青年会議所メンバーの皆様にご心よりの感謝を申し上げ、出向者報告とさせていただきます。一年間本当に有難うございました。

## 『事業報告』

会員研修委員会  
委員長 永井 光義

2020年度会員研修委員会では、入会が浅いメンバーに十分な知識やリーダーの自覚を持たせ新入会員を巻き込み多くの学びの場を提供し、次世代のリーダーとなっていけるような土台作りをすることが目的でした。まず、1月例会新春祝賀会では、境理事長の挨拶から始まり参加者を巻き込むアトラクションを行いました。【設営の川口】細かいところにも気を配り参加者の多くが喜んでいて新年の良いスタートが切れたと思っております。しかし新型コロナウイルス感染拡大に伴い3月から8月までの例会が中止になりました。そんな中約10年振りの9月例会旅行親睦会を開催するにあたり多くの意見があり役員の方には最後まで相談にのって頂きました。OBの参加者は少なかったが会食時間を多く取ったことから普段関わることがあまりないOBとも関わることができたなど良かった点も多くありました。12月例会卒業式・忘年会では卒業生が忘れることができない思い出を作るために入場にひと手間入れさせて頂きました。笑いあり涙ありの卒業式になったと思います。忘年会では境理事長の挨拶から始まり、プレジデントリース、バッチ交換、新理事長挨拶とスムーズに執り行うことができ、メンバーも1年間の労を労い新たなスタートの準備ができたと思います。この1年間で様々なことがありましたが、メンバーの成長として自分達が何をやらなくてはいけないのか、ただ参加するだけの考えから自らが進んで事業に取り組みより良くしていく考え方に変わったと思います。特に副委員長は大変なことも多かったと成長の機会としてはよかったです。最後に1年間協力頂いた多くのメンバー、会員研修委員会のメンバーに感謝を申し上げ事業報告とさせていただきます。ありがとうございました。

## 『広報運動の足跡』

J C運動発信委員会  
委員長 長谷川 正樹

2020年度を振り返ると、まず脳裏に甦るのは新型コロナウイルスによる猛威。「会」として予定していた事業も執り行えず、境理事長を初め、特に常設委員会は歯がゆい思いをした一年でした。さて、そんな情勢の中広報委員会として何をすべきなのか。2020境年度のスローガンでもある「巻き込む力」を体現すべく考えるよりも先ず行動することを、とにかく市民の皆様へ発信出来るよう情報を収集することを委員会メンバー一丸となって行って参りました。J C運動を周知していただくSNS発信ツールの一本化。5月第一例会、川口初のweb例会の開催。9月第二例会、川口初のeスポーツの開催、YouTube生配信。何も出来ない、を逆手に新しい事にチャレンジし続ける機会を設けさせて頂き、実現していききました。当委員会は副委員長を筆頭に、運営幹事、広報幹事、動員幹事、育成幹事と幹事制を取り入れており、委員会メンバー一人一人が役割を分担して活動し、川口青年会議所のファンをつくるべくSNS閲覧者や市民の皆様へ「笑顔」を提供していききました。初の試みをしていく委員会としては叱咤激励をいただく場面も多々ありましたが、その運動には一切の逃げ傷は無く、堂々と次年度以降に繋いでいける広報の礎を築いてこれたと自負しております。11月第二例会、遺言例会では委員会集大成と言わんばかりの笑顔が御卒業生から見られたことを光栄に思います。やり切ったからこそ2020年終わってくれるな。と思いましたが、委員会メンバーからもJ C運動発信委員会が終わりたいとの言葉をいただきました。暗い世の中でもこの様に明るい気持ちで一年を終えられたこと、誇りに思いますし、委員会メンバーには改めて「ありがとう」と感謝の言葉を残し又、このような機会を提供くださった境理事長に最大の敬意を払い、広報とはその場その場を報告していく委員会ですので、足跡として返させていただきます。

## 「感謝」

青少年育成委員会  
委員長 蛭田 幸宏

本年は、いわゆる事業系と言われる青少年育成委員会の委員長の職を預かることとなりました。事業系はLOMのメインだとも言われる中で、今年度は理事長肝煎りの青少年リーダー育成塾を年4回実施するという計画でした。小学生を対象に、

日本の伝統文化である茶道の体験、外国人との交流、お寺での宿泊体験などワクワクする事業を行う予定で1年分の事業計画を必死に作りました。

しかし、ようやく理事会での審議可決をいただいた直後コロナウイルス感染拡大が止まらず事業は中止となりました。直接集まることもままならずオンラインでの委員会開催など状況は一変しました。例会に向けて盛り上がっていた委員会の雰囲気も少しずつ冷めていき宙ぶらりんの状態となっていました。どうしたらいいのだろう、他の委員会はオンラインでの例会やオープン委員会など何とか事業を行って行く中で、何をすべきか悩んでいました。そんな時、ふと見ていたテレビで

ドライブインシアターが取り上げられていて「これだ！これをやろう！」と思いつきました。しかし当初の方針とは大きく路線変更、時間もない、予算も大幅にアップ、自分で決めたものの課題が山積みでした。本当にできるのか？お金は集まるのか？理事会でも本当に厳しい意見をいただきました。しかし、メンバーと一緒にいてくれました。会場の使用許可をもらうための挨拶周りから、協賛金集めまで共に苦労してくれるメンバーが大きな支えになりました。例会が近づくにつれ、委員会問わずたくさんの方からも励ましやアイデアをいただき本番を迎えることができました。当日はLOM全員で市民の皆様をもてなすことができ、「本当に楽しかった、ありがとう」とコロナ禍でストレスを抱えた人たちに元気を与えることができました。

何もできないと思ったところから思い出に残る事業をやりきることができたのは何より委員会メンバー、多くの皆様のおかげです。皆様のご協力と委員長をやらせていただいたことに心より感謝し1年間の報告とさせていただきます。本当にありがとうございます。

## 「確信」

総務委員会  
委員長 根本 光

まず、委員長のお話を頂いた時、自分に務まるのかと不安に思いました。しかし、委員長という職責を全うする事が、自分の成長に繋がるはずだと確信したので委員長という役職を頂きました。その結果、1年間の委員長経験で、「チャレンジ」と「仲間」という大切な学びを得る事が出来ました。

1つ目の「チャレンジ」について、本年の総務委員会は、「旅行総会の実施」と「川口JCにとって相応しい法人格の選択」という大きな担いを頂きました。「旅行総会の実施」については、千葉県木更津の地にて開催する事が出来ました。又、「川口JCにとって相応しい法人格の選択」については、第2回オープン委員会にて、一般社団法人久喜青年会議所の有馬健二理事長をお招きしてご講演頂き、第167回総会にて協議、第168回総会にて審議を行いました。この2つの大きな事にチャレンジした結果、私の心に、やってよかった、やりきった、という達成感が生まれていました。この達成感は、妥協なきJC活動に果敢にチャレンジしたからこそ得られたのだと思います。

2つ目の「仲間」について、入会3年目の私が委員長の職責を全う出来たのは、メンバーという仲間がいてくれたからです。この1年間を振り返ると、いつも隣に副委員長がいてくれました。議案作成も夜遅くまで一緒に行いました。委員会を開催すると、いつもメンバーが笑顔で参加してくれました。この仲間がいてくれたから活動出来ました。自分の人生の中で、仲間の大切さをこれほどまでに実感したのはJCが1番です。

最後になりますが、委員長を経験したことは一生の財産になりました。自分の成長に繋がるはずだと確信したことは間違いありませんでした。委員長という役を通じて、成長していくメンバーが増えていけばと想っています。総務委員会のメンバーの皆さん、本当に1年間有難うございました。心からの感謝の気持ちをメンバーにお伝えし事業報告とさせていただきます。

## 『ありがとうございました』

専務室  
副専務理事 廣瀬 翔

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大情勢下において活動の大半が中止となり、専務室としても例年の動きに比べたら少なかったのだろうと察しております。しかし、LOM内の配信や書類作成をさせていただいた身としては、それでも忙しい一年だったと感じました。9月からは次年度総務局長の担いをいただいたので尚更、次年度オリエン資料と本年度設営諸々にと、続ければ続けるほど、役など受ければ受けるほど、本当に大変な団体だと改めて痛感しました。それでも2020年度、専務室の予定者期間と年間の動きの中で、自分の行動に対してありがたいの言葉ももらえることが、綺麗言ではなく、自分の喜びや達成感となって続ける活力になり、何とかやってこれました。何故今もJCで活動ができるのかといえば、環境として職場の支えがあることはもちろんですが、よく分からずJCに入会してからいろんな方と出会った中で、続けようと思えるような思い出をもらえたこと、この人の恩義に報いたいと思う自分になれたことが大きいです。一人ひとりにJCへの関わり方のスタンスがあると思いますが、退会する方、除名となる方と、JCを去っていくケースを見るとき、自分はここでの出会いに恵まれているのだと感じます。「何をやるのかではなく誰とするか」の言葉は、自分にとって成程という言葉で、もちろんJCで何をやるのかというのも大事なことと思いますが、自分にとってはここで出会えたたくさんの誰かのお陰で今の自分があるということが、これまでの経験から得られた実感です。最後に、この一年間、成長の機会を振っていただいた前野専務、同じ副専務でそれぞれの担いを分け合い助け合った野村副専務、巻き込む力をもって自分を引っ張ってくださり、本当に楽しい2020年度をプレゼントしてくれた境理事長、ありがとうございました。そして、共に過ごした役員皆様へ感謝申し上げます、ご報告とさせていただきます。

## 『ありがとう2020』

専務室  
副専務理事 野村 武史

TOKYOオリンピック・パラリンピック、世界会議の横浜開催、約11年ぶりの旅行総会、約16年ぶりの埼玉ブロック協議会会長の輩出等、心弾む盛り沢山な活動を迎えるにあたり、専務室では所信の認識共有を図り、LOM運営を円滑に進める方法の意見刷り合わせ、また各委員会の事業構築がスムーズに行える活動空間を提供する為の意思疎通など、約3か月もの準備期間を費やし、さあこれからだと順調にスタートを切れるはずだった2020年度。予期せぬ新型コロナウイルス発生の後、止まらない感染拡大による混乱や不安、毎日のように増え続ける感染者数のメディア報道によって、より良い学びになったであろう多くのJC活動に枷を強いられた年でした。

そんな中でも、2020年度は埼玉ブロック協議会第53代会長内田剛史君を輩出し、他LOMのメンバーと多くの交流を図ることができました。LOM内では味わうことの出来ない経験、また学びの機会をいただく事もできました。

会長輩出LOMとして30LOMの先陣を切った行動をしなければならない。見本となるようなLOMにならねばならない。自分一人の行動で理事長、ブロック会長に恥をかかせるようなことがあってはならない。自身の行動が常に見られている、そんな事を常に考えながら行動できるよう、気を配っていました。自身の対外での役割や立場、「川口青年会議所」としてどうあるべきかについて副専務を通して気を配ることの難しさを改めて実感する事ができました。これも偏に川口青年会議所、第56代理事長、境亮一君を筆頭にLOMの看板を背負って一人としての感情だったと思います。

境理事長に副専務理事として選出していただいたこと本当に感謝しております。境理事長、前野専務、廣瀬副専務と2020年度専務室として一緒に活動、行動ができた事を誇りに思い、この経験と感謝を恩返しとして、新しい仲間や、今後活動を共にする仲間達に返していければという思いを込めて、ご報告とさせていただきます。

## 『監事講評を講評される』

監事 赤羽孝太

マダガスカル島にアタオコロイノナという神様がある。現地の言葉で「何だかヘンテコリンなもの」という意味である。青年会議所の役員にはアタオコロイノナの息吹にかかった面白おかしいメンバーが数多くいたからこそ「会議のバランス」としての役割を意識した一年であった。監事講評は会議の最後にある。すなわち会議全体のバランスをとる最後の時間であり、この監事講評で生きるメンバーも、つぶれてしまうメンバーもいると考えた。集中砲火を食らった会議で監事まで最後にダメ出しをしては担当メンバーはやる気をなくしてしまうかもしれない。個々の主義主張ばかりで青年会議所としての本質を見失ってしまった会議を「間違えた会議で良かった」といってしまえばそれ以上の成長する機会をメンバーから奪ってしまう。だからこそ監事講評はこの会議で偏ってしまったものを修正する重大な役割であると個人的にとらえていた。しかも監事講評後にメンバーから講評されるものだから、いい緊張感で臨めて非常に勉強になった一年であった。

また私が個人として最も苦痛なことは「人の話を聞くこと」である。そんな苦痛である「人の話を聞く」ことを多くのメンバーに強要する場面が多いからこそ何か一つでも意味あることをお伝えしなければならなかった。WW I 敗戦後にドイツ陸軍を再編する際に軍人を4つに分けた。“有能な働き者”“有能な怠け者”“無能な働き者”“無能な怠け者”である。この中で“無能な働き者”は処刑の対象となった。自分自身が“無能であるがやる気のある人”となると監事講評後に殺されかねないので相当なフィルターをかけて発言した。

最後に、J Cの会議が「励まし、背を押し、手を持って引き上げ、やり遂げたことを評価し、ほめてくれる環境」となるようにするため引き続き努力することを誓い監事報告とします。ご清聴ありがとうございました♡

## 『監事の担い』

監事 大川 秀治

J C手帳を開いてほしい。2020年度版ならP26、そこには組織図が載っている。上から見ていこう。一番上は総会。そして次は、なんと監事だ。監事は理事会よりも理事長よりも顧問よりも直前よりも上位に記載されている。これはなぜか？私には3つの理由があると考えている。

一つ目は「J Cで不正が行われていないかチェックすること。例えば例会の予算の補填に委員会費を使ってはならない。J Cでは不正をしたくて不正する人はいないだろう。間違いが起きないように、間違いたらきちんと補正を出すなど正当な手続きを踏むよう助言することが大切だ。二つ目は委員会・理事会・例会の講評をすること。委員会運営について、委員会を例会準備や役割分担に使っている場合は厳しく講評した。委員会は会議の場であり、メンバーに意見を求める場である。次の例会・事業を行う手法について、また、スタッフや理事会の意見に対して委員会としての対応を決める場である。理事会では、理事会にてボロボロになった上程者を励まし、力づけられる講評を心掛けた。また、意見する場合は資料の出来よりも、その例会が成功するか、その例会の成功をもって委員会の目的が達成できるかに注目した。委員会はフローチャートに書かれている成果を出すことが目的であり、例会や上程書は手段である。例会は講師とオブザーバーへの配慮を一番に、設営メンバーの成長を二番に。そして一般メンバーに改めてこの例会の意義を伝えることを心掛けた。三つ目はブロックとの関わりだ。会員会議所懇親会の大締めと次年度プロ長の選挙管理委員会を担わせてもらった。どちらもとてもやりがいのある担いだった。

監事は誰かから叱られることもなく、体を動かすことは少ない。しかし、「理事長挨拶で始まり、監事講評で終わる」というほどLOMにとって大切だ。また、対外事業や例会後、喜んで財布を出すことも大切な担いだと思う。

## 『青年会議所とは』

顧問 内田剛史

本年で卒業を迎えるため、現役の皆様には伝えたいことを一方的に記載します。「青年会議所と何なのか」。このシンプルかつ端的な問いにどのように答えるだろうか。私の答えは1つだけです。「何かを良くする可能性に満ち溢れた団体」であるということです。「何か」とは、大きい単位では社会や国、地域、小さい単位では家族や会社、そして自分自身です。この「何か」は、勝手に良くなるのではなく、この団体の機能を使いこなすことで、良くなれる数多くのチャンスに出会えるのです。団体のリーダーである「長」の付く人達は、その機能を正しく理解し、メンバーへその可能性を提供していかなくてはなりません。そして、その可能性を提供された側が、翌年は提供する側になっていかなくてはならない、そんな「単年度制」「卒業制度」という、優れた機能を有している団体です。

そして最も大事なことは、この青年会議所をあなたの人生においてどのように使っていくかということです。「明るい豊かな社会」や「成長」という言葉をよく聞きますが、その便利な言葉に逃げ、青年会議所のための青年会議所をやり続け、自分の価値観を周りに押し付けていないでしょうか？偉そうに書いている私自身、自分の JC 運動に溺れ、勘違いをしていた時期がありました。「まちのためにいいことしてるんだ」ではなく、青年という時期に自らが良くなるために多くの人達の協力をもたらしているという気持ちを忘れてはいけません。そして、ここで学んだことを人生でどう生かすのかが全てです。JC 頑張りました、でも会社はダメですでは意味がありません。JC 頑張りました、でも家庭は崩壊しましたでも意味がありません。JC 頑張ったから意味があるのではなく、その JC をどう生かしたかに意味があるのです。最後に、現役の皆様には「若さ」があります。この「若さ」とは可能性です。つまり、君たちは可能性に満ち溢れています。心より期待しています。

志高く。

# 総会記録



# 理事会記録

## 理事会記録

回	開催日	会場	出席	内容
定例 1	1月15日	リリア 特別会議室	理事 12名中11名  非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 正会員認証(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2019年度 収支決算書(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2019年度 事業報告書(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 修正収支予算書(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2020年度 3月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 2	2月19日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名  非議決権者 4名中1名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 正会員認証(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 1月第一例会 補正収支予算書(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 1月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2020年度 第166回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2020年度 青少年リーダー育成塾 広報動員計画(案)承認の件 7. (公社)川口青年会議所 2020年度 4月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
臨時 1	2月26日	J Cルーム	理事 12名中8名  非議決権者 4名中1名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件
定例 3	3月18日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名  非議決権者 4名中4名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 正会員認証(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 第166回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 2月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2020年度 5月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2020年度 5月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
臨時 2	3月25日	J Cルーム	理事 12名中12名  非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 第166回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 5月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 4	4月18日	WEB	理事 12名中12名  非議決権者 4名中4名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 正会員認証(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 6月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 6月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2020年度 川口市にマスク寄贈 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 5	5月20日	グリーンホール はとがや	理事 12名中12名  非議決権者 4名中4名	審議事項 (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 (公社)川口青年会議所 2020年度 理事長選挙管理委員会(案)承認の件

定例 6	6月17日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名 非議決権者 4名中4名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 退会者(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 次年度理事長選挙立候補(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 次世代リーダー「第2回育成塾」 事業報告・収支決算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2018年度5月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 次世代リーダー「第3回育成塾」 事業計画・収支予算(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2018年度8月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 7	7月15日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名 非議決権者 4名中4名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 川口市にマスク寄贈 事業報告・収支決算(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 第1回青少年リーダー育成塾 事業報告・収支決算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 5月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2020年度 第167回通常総会 事業計画・収支予算(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 7. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 8. (公社)川口青年会議所 2020年度 会員拡大特別委員会 委員会費増額(案)承認の件
臨時 3	7月30日	J Cルーム	理事 12名中12名 非議決権者 4名中4名	1. (公社)川口青年会議所 2020年度 5月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 8	8月19日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名 非議決権者 4名中4名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 除名者(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 補正収支予算書(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 法人格の選択について(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2021年度 組織図(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2021年度 役員(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2021年度 理事会指名副委員長(案)承認の件 7. (公社)川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
臨時 4	8月26日	J Cルーム	理事 12名中11名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2021年度 組織図(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2021年度 役員(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2021年度 理事会指名副委員長(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
臨時 5	8月31日	J Cルーム	理事 12名中10名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件

定例 9	9月16日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名 非議決権者 4名中4名	審議事項 (公社)川口青年会議所 2020年度 年間スケジュール変更(案)承認の件 (公社)川口青年会議所 2020年度 11月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 (公社)川口青年会議所 2020年度 11月第二例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 10	10月14日	リリア 特別会議室	理事 12名中12名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 第167回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 第168回通常総会 事業計画・収支予算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 12月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 2021年度 職務分掌(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2021年度 常設委員会 委員所属(案)承認の件
臨時 6	10月27日	J Cルーム	理事 12名中12名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 正会員認証(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 12月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件
定例 11	11月17日	J Cルーム	理事 12名中12名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 第167回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第二例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2020年度 補正収支予算書(案)承認の件 5. (公社)川口青年会議所 法人格の選択(案)承認の件 6. (公社)川口青年会議所 2021年度 年間スケジュール(案)承認の件 7. (公社)川口青年会議所 2021年度 特別委員会委員所属(案)承認の件 8. (公社)川口青年会議所 2021年度 事業計画書(案)承認の件 9. (公社)川口青年会議所 2021年度 収支予算書(案)承認の件 10. (公社)川口青年会議所 2021年度 ホームページ作成計画並びに予算(案)承認の件 11. (公社)川口青年会議所 2021年度 1月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件 12. (公社)川口青年会議所 第169回通常総会 事業計画・収支予算(案)承認の件
臨時 7	11月30日	J Cルーム	理事 12名中11名 非議決権者 4名中3名	審議事項 1. (公社)川口青年会議所 2020年度 9月第二例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 2. (公社)川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件 3. (公社)川口青年会議所 2021年度 ホームページ作成計画並びに予算(案)承認の件 4. (公社)川口青年会議所 2021年度 1月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件

定例 12	12月16日	石和名湯館 糸柳	理事 12名中12名 非議決権者 4名中3名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. (公社)川口青年会議所 2020年度 11月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件</li> <li>2. (公社)川口青年会議所 2020年度 11月第二例会 事業報告・収支決算(案)承認の件</li> <li>3. (公社)川口青年会議所 2020年度 第168回通常総会 事業報告・収支決算(案)承認の件</li> <li>4. (公社)川口青年会議所 2020年度 12月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件</li> <li>5. (公社)川口青年会議所 2021年度 年間スケジュール変更(案)承認の件</li> <li>6. (公社)川口青年会議所 運営規定改正(案)承認の件</li> <li>7. (公社)川口青年会議所 2021年度 2月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件</li> </ol>
臨時 8	12月23日	J C ルーム	理事 12名中10名 非議決権者 4名中2名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. (公社)川口青年会議所 2021年度 2月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件</li> </ol>
臨時 9	12月30日	J C ルーム	理事 12名中10名 非議決権者 4名中4名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. (公社)川口青年会議所 2020年度 12月第一例会 事業報告・収支決算(案)承認の件</li> <li>2. (公社)川口青年会議所 2021年度 2月第一例会 事業計画・収支予算(案)承認の件</li> </ol>

# 例会記録

## 例会記録

回	例会名 開催日	会場・担当	出席	内容
1	1月第一例会 1月9日	川口駅前市民ホール フレンディア 会員研修委員会	33/45	公益社団法人 川口青年会議所 2020年度 1月第一例会 新春祝賀会 「巻き込む力」～情熱と知識を持った、リーダーとなれ～
2	第166回通常総会 1月30日	SKIPシティ 会議室4A・B・C 総務委員会	35/47	公益社団法人川口青年会議所 第166回通常総会
3	2月第一例会 2月10日	川口駅前市民ホール フレンディア 会員拡大特別委員会	42/51	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 2月第一例会 「RISE」～青年たちが立ち上がれ！～
4	3月第一例会 3月13日			中止
5	4月第一例会 4月25日			中止
6	5月第一例会 5月14日	SKIP シティ内 埼玉県産業技術総合セン ター7階 JCルーム・WEB JC運動発信委員会	36/51	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 5月第一例会 「SNSを活用した広報について学ぼう！」
7	5月第二例会 5月24日			中止
7	6月第一例会 6月19日			中止
7	6月第二例会 6月27日			中止
7	7月第一例会 7月18日			中止
9	8月第一例会 8月22日			中止
10	第167回通常総会 9月5日	龍宮城スパホテル三日月 富士見亭 富士の間 3 総務委員会	29/51	公益社団法人川口青年会議所 第167回通常総会
11	9月第一例会 親睦会 9月5日	龍宮城スパホテル三日月 富士見亭 富士の間 1, 2 会員研修委員会	45/51	公益社団法人 川口青年会議所 2020年度 9月第一例会 親睦会 一心同体～地域のために心を一つに～
11	9月第二例会 9月29日	川口駅前市民ホール フレンディア JC運動発信委員会	31/49	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 9月第二例会 「第1回e-SPORTS選手権 in KAWAGUCHI ～目指せ！ぶよぶよ王～」
12	10月第一例会 10月17日	川口市立グリーンセンター 第3駐車場 青少年育成委員会	32/49	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 10月第一例会 「ドライブインシアターinかわぐち」～コロナに負けるな！1日だけのお祭り 騒ぎ！～
14	11月第一例会 11月14日	SKIPシティ 会議室4A・B・C 中期ビジョン推進特別委員会	25/49	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 11月第一例会 「かわぐち職育インターン」～繋ごう、未来の選択肢～
15	11月第二例会 11月24日	川口総合文化センター リリア11階 大会議 室 JC運動発信委員会	32/49	公益社団法人川口青年会議所 2020年度 11月第二例会 「笑門来福」～栄光の記録～
16	第168回通常総会 12月2日	川口総合文化センター リリア 大会議室 総務委員会	33/49	公益社団法人川口青年会議所 第168回通常総会
17	12月第一例会 12月4日	ベルヴィ武蔵野 ル・クア 会員研修委員会	36/50	公益社団法人 川口青年会議所 2020年度 12月第一例会 卒業式・忘年会 「伝達」～伝えることの大切さ～

# 次年度理事長選挙管理委員会報告

次年度理事長選挙管理委員会報告  
選挙経過報告

第1回委員会

日時 2020年5月30日(土)

場所 JCルーム

出席者 10名中10名出席 委任状2名(伊東奈緒美君、岩本英輔君) 議決権10名

決議事項

- 1) 委員長選出(仮議長一任により長谷川正樹君を委員長に選出)
- 2) 副委員長選出(蛭田幸宏君)
- 3) 規定第3条の2に基づき選挙人名簿確定日を5月31日とする。
- 4) 選挙人名簿確定
- 5) その他規定第4条に基づき下記を議決
  - イ) 立候補届出期間を6月3日より6月12日 午後5時までとする。
  - ロ) 届出書類として、推薦状の他に下記の書類を加える。
    - a 次年度理事長選挙立候補届
    - b 履歴書
    - c 青年会議所における経歴書
    - d 立候補者の所信(600字以上2000字以内)
  - ハ) 立候補手続き通知文面の承認
- ニ) 規定第4条の通知発送は6月3日とする。

第2回委員会

日時 2020年6月12日(金)

場所 JCルーム

出席者 10名中 8名出席 委任状2名(久保田賢輝君、岩本英輔君)

議決権者 10名

決議事項

- 1) 届出期間中の用紙交付  
届出は、西村太輔君 1名
- 2) 西村太輔君を規定第9条の無投票当選とする。
- 3) 規定第12条により次年度理事長確定日は2020年6月17日とする。
- 4) 当選告示
  - a 理事会への選挙経過報告承認 6月17日
  - b 通知文の発送 6月24日
  - c 例会での発表 コロナウイルスの影響による延期、中止の為無し
  - d 当選証書の交付 9月5日
- 5) 通知文面及び当選証書の確認

選挙管理委員会

委員長 長谷川正樹

副委員長 蛭田幸宏

委員 永井光義 廣瀬翔 根本光 二瓶哲郎 伊東奈緒美 久保田賢輝  
岩本英輔 大作均

## 次年度役員選考記録

# 次年度役員選考記録

委員長 長谷川 正樹

常設委員会により選ばれました選考委員と、次年度理事長予定者のもとに各委員長より提出された役員推薦名簿を参考資料とし、役員選出の方法に関する規定第17条に基づいて慎重に審議し、次年度理事・監事を選出し承認を得た。

## 後援等事業記録

3. 3	日本J Cじゃがいもクラブ年会費	10,000
3. 15	第50回初午太鼓コンクール協賛金(中止)	10,000
4. 17	川口商工会議所年会費(令和2年度)	15,000
6. 20	川口市暴力追放推進協議会負担金(令和2年度)	10,000
9・11	川口青年経済人連絡協議会拠出金(令和2年度)	80,000

## 会 員 慶 弔

2. 11	栗田 和則OB	葬儀(ご尊父様)
6. 9	濱崎 泰史OB	葬儀(ご尊父様)

## 最優秀委員会賞

年度	委員会名	委員長名	年度	委員会名	委員長名
1967	会員委員会	森 敬介	1991	経営指導力委員会	浜崎 泰史
1968	経済活動委員会	森 敬介	1992	地球環境問題委員会	中村 勝文
1969	広報委員会	須賀 元之	1993	青少年開発委員会	豊山 英一
1970	指導力開発委員会	金子 善一	1994	青少年開発委員会	林 伸光
1971	総務委員会	砂金 次雄	1995	アカデミー委員会	原口 政行
1972	指導力開発委員会	河村 友正	1996	市民交流委員会	小倉 克徳
1973	社会開発委員会	篠田 文男	1997	あらかわを考える委員会	相馬 秀一
1974	社会開発委員会	篠田 文男	1998	指導力開発委員会	寺田美津司
	青少年交流委員会	岡村 泰照	1999	環境運動推進委員会	徳竹 秀介
1975	青少年交流委員会	遠山 豊彦	2000	会員拡大委員会	栗田 和則
1976	青少年交流委員会	鹿島 利友	2001	環境運動推進委員会	大熊 高志
1977	教育問題委員会	伊藤 光男	2002	経済システム委員会	福田 裕明
1978	会員開発委員会	駒 英明	2003	会員拡大委員会	田中 秀人
1979	企画委員会	滝沢 公夫	2004	青少年未来委員会	内藤 周作
1980	社会開発委員会	仁平 誠一	2005	会員交流委員会	金本 剛之
1981	会員開発委員会	浅倉 博通	2006	社会起業家育成委員会	奥富 精一
1982	市民交流委員会	増田 賢一	2007	青少年の絆創造委員会	浅倉 朋弘
1983	会員指導力委員会	星野 光利	2008	青少年自立支援委員会	富田徳之輔
1984	会員指導力委員会	田口 徹	2009	教育コミュニティ創造委員会	宮腰 昇
1985	広報委員会	神作 孝夫	2010	市民参画実践委員会	石田 政大
1986	教育青少年委員会	大熊 賢司	2011	教育政策実践委員会	矢口 祐治
1987	都市問題委員会	伊藤 元美	2012	会員交流委員会	関口 直樹
1988	地域交流委員会	岡村 光晴	2013	青少年事業推進委員会	柿沼 大樹
1989	国際交流委員会	丸山 徳広	2014	50周年記念事業委員会	富澤慎太郎
1990	総務委員会	赤松 良一	2015	大和魂養成委員会	関 哲也
	青少年開発委員会	塚越 正人	2016	総務委員会	西村 敦
			2017	JAYCEE 育成委員会	平野 大太
			2018	地域力向上委員会	新井 俊之
			2019	総務広報委員会	西村 太輔
			2020	J C 運動発信委員会	長谷川 正樹

# 理事長レポート

2020年度 理事長レポート

1月7日 川口市長 表敬訪問 鋳物組合 新年会	川口市役所 フレンディア
1月8日 第1回会員会議所会議	ベルヴィ武蔵野
1月9日 1月第一例会 新春祝賀会	フレンディア
1月10日 朝霞青年会議所 新年会	ベルセゾン6階 飛翔の間1
1月15日 第1回定例理事会	リリア 特別会議室
1月16日 京都会議	京都国際会館
1月17日 京都会議	京都国際会館
1月18日 京都会議	京都国際会館
1月19日 京都会議	京都国際会館
1月20日 川口青年経済人連絡協議会 新年会	炭火亭
1月21日 松山青年会議所 新春賀詞交歓会	松山国際ホテル
1月23日 川口商工会議所青年部 新年会	フレンディア
1月24日 久喜青年会議所 賀詞交歓会 新郷工業団地協同組合 新春賀詞交歓会	久喜市三高サロン5階 新郷工業団地 新工会館
1月25日 とだわらび青年会議所 賀詞交歓会	戸田市文化会館4階 羽衣の間
1月27日 埼玉中央青年会議所 新年賀詞交歓会	浦和ロイヤルパインズホテル 4階 ロイヤルクラウン B・C
1月28日 第1回異業種交流会	天然温泉ゆの郷
1月30日 第166回通常総会	SKIPシティ
2月5日 川口市暴力追放決起大会	リリア 音楽ホール
2月6日 スタッフ会議	JCルーム
2月7日 埼玉ブロック協議会アカデミー委員会	
2月10日 2月第一例会	フレンディア
2月12日 第一回JC塾	メディアセブン
2月14日 越谷青年会議所 新年会	アリオ川口
2月15日 第2回安全保障確立委員会	SKIPシティ
2月17日 川口青年経済人連絡協議会	アルファルーム
2月19日 第2回定例理事会	リリア特別会議室
2月20日 合同所信伝達式	リリア音楽ホール
2月21日 金沢会議	
2月22日 金沢会議	
2月23日 金沢会議	
2月25日 第2回会員会議所会議	埼玉ひびきの農協 本店 大ホール

2月26日 第1回臨時理事会	J C ルーム
3月4日 第3回スタッフ会議	J C ルーム
3月8日 埼玉ブロック 理事長会議	朝霞 J C ルーム
3月14日 鋳物組合青年研究会 60周年 記念ゴルフ	東松苑
3月17日 埼玉ブロック討論会	J C ルーム
3月18日 第3回定例理事会	リリア特別会議室
3月22日 川口市役所新庁舎落慶式	川口市役所
3月23日 第3回会員会議所会議	WEB
3月25日 第2回臨時理事会	J C ルーム
3月26日 第1回献血会	イオンモール川口前川
4月7日 第4回スタッフ会議	WEB
4月17日 第4回定例理事会	WEB
4月27日 第4回会員会議所会議	WEB
4月28日 川口市へマスク寄贈 総務委員会オープン委員会	川口市役所新庁舎
5月8日 第5回スタッフ会議	WEB
5月14日 5月第一例会	J C ルーム・WEB
5月20日 第5回定例理事会	グリーンホール
5月25日 第5回会員会議所会議	WEB
5月30日 第1回選挙管理委員会	J C ルーム
6月3日 第6回スタッフ会議	J C ルーム
6月12日 第2回選挙管理委員会	J C ルーム
6月16日 公益財団法人川口市公園緑地公社 理事会	川口市荒川運動公園管理棟 2階 会議室
6月17日 第6回定例理事会	リリア特別会議室
6月24日 川口青年経済人連絡協議会 役員会議	アルファルーム
6月26日 総務委員会オープン委員会	メディアセブン
6月27日 6月第一例会 ブロック大会	WEB
6月30日 第6回会員会議所会議	WEB
7月3日 第7回スタッフ会議	J C ルーム
7月13日 埼玉ブロック協議会 第2回選挙管理委員会	WEB
7月15日 第7回定例理事会	リリア特別会議室
7月17日 シニアクラブコンペ	
7月27日 公益財団法人川口市公園緑地公社 理事会	川口市荒川運動公園管理棟 2階 会議室
7月27日 第7回会員会議所会議	WEB
7月28日 天下国家を語る会 講演	フレンジィア
7月30日 第2回献血会	イオンモール川口前川
7月30日 第3回臨時理事会	研修室 1

8月5日 第8回スタッフ会議	JCルーム
8月15日 天下国家を語る会	靖国神社
8月19日 第8回定例理事会	リリア特別会議室
8月21日 シニアクラブコンペ	
8月26日 第4回臨時理事会	J C ルーム
8月27日 川口市環境審議火会	川口市役所5階 会議室
	浦和ロイヤルパインズホテル
8月29日 鋳物組合 60周年式典	ル 4階 ロイヤルクラウン
	B・C
8月31日 第5回臨時理事会	J C ルーム
9月2日 第9回スタッフ会議	JCルーム
	龍宮城スパホテル三日月 富士
9月5日 第167回通常総会	見亭 富士の間3
	龍宮城スパホテル三日月 富士
9月5日 9月第一例会	見亭 富士の間1, 2
9月9日 川口市長 訪問	川口市役所 市長室
9月10日 川口青年経済人連絡協議会 役員会議	アルファルーム
9月16日 第9回定例理事会	リリア特別会議室
9月17日 第2回JC塾	WEB
9月24日 全国大会 札幌大会	WEB
9月25日 全国大会 札幌大会	WEB
9月26日 全国大会 札幌大会	WEB
9月27日 全国大会 札幌大会	WEB
9月28日 第8回会員会議所会議	WEB
9月29日 9月第二例会	フレンジィア
10月2日 第10回スタッフ会議	JCルーム
10月3日 関東地区大会 相模原大会	WEB
10月6日 公益財団法人川口市公園緑地公社 理事会	川口市荒川運動公園管理棟2階
	会議室
10月9日 川口青年経済人連絡協議会 役員会議	アルファルーム
10月9日 JCカップ全国大会 大阪堺市	J-GREEN堺
10月10日 JCカップ全国大会 大阪堺市	J-GREEN堺
10月14日 第10回定例理事会	リリア特別会議室
10月17日 10月第一例会	川口市立グリーンセンター 第
	3駐車場
10月20日 川口青年会議所 歴代理事長会議	海老屋 味可久門
10月22日 川口市暴力追放推進協議会	川口市消防署 横曽根分署
10月22日 西川口駅周辺環境浄化対策委員会 役員会	川口市消防署 横曽根分署
10月24日 異業種交流会BBQ	荒川BBQ場

10月26日 第9回会員会議所会議	川越
10月27日 第6回臨時理事会	J C ルーム
11月2日 第11回スタッフ会議	JCルーム
11月4日 世界会議 横浜大会	パシフィコ横浜
11月5日 世界会議 横浜大会	パシフィコ横浜
11月6日 世界会議 横浜大会	パシフィコ横浜
11月7日 世界会議 横浜大会	パシフィコ横浜
11月11日 第2回川口市環境審議会	朝日環境センター4階
11月11日 JC塾	SKIPシティ
11月14日 11月第一例会	SKIPシティ
11月17日 第11回定例理事会	JCルーム
11月24日 11月第二例会	リリア大会議室
11月26日 公益財団法人川口市公園緑地公社 理事会	川口市荒川運動公園管理棟2階 会議室
11月28日 さよならブロック	深谷 アドニス
11月30日 第3回献血会	イオンモール川口前川
11月30日 第7回臨時理事会	J C ルーム
12月1日 第12回スタッフ会議	JCルーム
12月2日 第168回通常総会	リリア大会議室
12月4日 12月第一例会卒業式・忘年会	ベルヴィ武蔵野
12月10日 川口青年経済人連絡協議会 役員会議	アルファルーム
12月11日 出向者報告会	銀座アスター川口賓館
12月16日 第12回定例理事会	石和名湯館 糸柳
12月23日 第8回臨時理事会	J C ルーム
12月25日 川口市資産品フェア実行委員会	川口市役所6階会議室
12月30日 第9回臨時理事会	J C ルーム

例会出席

例会出席表

氏名	月日																	出席回数	公務・ミーティング数	備考			
	1 9	1 30	2 10	3 13	4 26	5 14	5 24	6 19	6 27	7 18	8 22	9 5	9 5	9 29	10 17	11 14	11 24				12 2	12 4	
赤羽 孝太	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席	
雨宮 航	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	7		
栗飯原 尚美	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	11		
飯嶋 大祐	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
石田 一喜	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	3		
伊藤 孝弘	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
伊東 奈緒美	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	8		
岩本 英輔	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	9		
岩本 智春	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	4		
上 督 正明	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	11		
内田 剛史	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
大川 秀治	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
大作 均	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	4		
小貫 好弘	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	2		
木村 輝	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	8		
木村 神吾	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
木村 聡太	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	0		
久保田 賢輝	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	3		
境 亮一	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
坂本 竜二	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	8		
佐藤 勇太	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	9		
瀬川 智広	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	10		
高橋 将悟	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
高柳 太輔	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	4		
高柳 皓太	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	5		
武井 麻結	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	2		
竹内 春香	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	5		
戸塚 翔	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	7		
永井 光義	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
中村 光彦	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	11		
西村 太輔	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
二瓶 哲郎	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
根本 光	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
野村 武史	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
長谷川 正樹	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
平野 大太	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
蛭田 幸宏	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
廣瀬 翔	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	11		
古田 太一	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		
前野 康功	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
持田 圭佑	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	7		
山本 靖将	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	12		皆出席
木下 智元	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	7		
渡邊 佑	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	9		
野村 敬弘	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		
福田 良平	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	0		
瀬戸 聖亨	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	0		
小林 勝平	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	0		
梅田 健志	○	○	○			○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	4		

会員番号

入会No.	日本JCNo.	氏名	入会No.	日本JCNo.	氏名	入会No.	日本JCNo.	氏名
717	584	高柳太輔	857	724	上督正明			
785	652	境亮一	859	726	持田圭佑			
797	664	野村武史	860	727	石田一喜			
798	665	永井光義	861	728	戸塚翔			
806	673	大川秀治	863	730	久保田賢輝			
807	674	赤羽孝太	870	737	栗飯原尚美			
808	675	長谷川正樹	871	738	佐藤勇太			
815	682	平野大太	872	739	岩本智春			
816	683	高柳皓太	873	740	坂本竜二			
822	689	岩本英輔	874	741	飯嶋大祐			
824	691	伊藤孝弘	875	742	中村光彦			
826	693	西村太輔	878	745	木下智元			
827	694	小貫好弘	879	746	渡邊佑			
829	696	廣瀬翔	880	747	野村敏弘			
835	702	木村紳吾	881	748	瀬戸聖亨			
837	704	木村聡太	882	749	福田良平			
841	708	二瓶哲郎	883	750	小林勝平			
843	710	瀬川智広	884	751	梅田健志			
844	711	蛭田幸宏	885	752	大山涼太			
845	712	根本光						
847	714	大作均						
848	715	雨宮航						
849	716	木村輝						
856	723	伊東奈緒美						